

Fujitsu Server PRIMEQUEST シリーズ iRMC S5 RESTful API

Copyright © Fujitsu 2017 - 2023 All rights reserved

本資料に使用されている名称は商標を含んでおり、第三者によるこれらの名称の使用は商標権を侵害する恐れがあります。

2023年12月版

Contents

1	はし	[©] めに	4
1.	1	対象読者	4
2	概	要	4
2.		RESTful API の基本的な構造	
2.:		Postman を使用した RESTful の使用例	
		cURL を使用した RESTful Bash の使用例	
2.			
2.		cURL を使用した RESTful Powershell の使用例	
2.	5	Python を使用した RESTful の例	11
3	RE	:ST APIの基本仕様	13
3.	1	非同期タスク	13
3.:	2	最大セッション数	13
3.	3	XML および JSON サポート	13
3.	4	Repository Configuration	13
3.	5	JobList	14
3.	6	機能間のインターロック	16
4	RE	STful API	17
4.	1	サポート一覧	17
4.:	2	リポジトリコンフィグレーション	19
	4.2.1	1 rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Update GET	19
	4.2.2	, , , ,	
	4.2.3		
	4.2.4		
	3	オンラインアップデート	
	4.3.1	· ·	
	4.3.2 4.3.3		
	4.3.4	·	
	4.3.5		
	4.3.6	·	
4.	4	オフラインアップデート	26
	4.4.1	1 0	
	4.4.2		
	4.4.3 <i>-</i>	·	
4.	ວ 4.5.1	専用アップデート 1 rest/v1/Oem/eLCM/DedicatedUpdate POST	
4.		カスタムイメージ	
	0 4.6.1		
	4.6.2 4.6.2	•	
	4.6.3	-	
	4.6.4	3 . 3	
	4.6.5	5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	4.6.6 4.6.7	3	
	4.6.8		

4.7 プロファイルマネジメント	36
4.7.1 rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/get POST	36
4.7.2 rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/set POST	37
4.7.3 rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement GET	
4.7.4 rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/ <profilename> GET</profilename>	
4.7.5 rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/capabilities GET	
4.7.6 rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/ <profilename> DELETE</profilename>	
4.7.7 rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/version GET	
4.8 デプロイメント	
4.8.1 rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/GetOsTypeSupport POST	
4.8.2 rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/OSTypes GET	
4.8.4 rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/BootEnvironment PATCH	
4.8.5 rest/v1/Oem/eLCM/SVIM GET	
4.8.6 rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/remove DELETE	
4.9 LCM セッションマネジメント	47
4.9.1 sessionInformation GET	47
4.9.2 sessionInformation/ <sessionid>/statusGET</sessionid>	47
4.9.3 sessionInformation/ <sessionid>/logGET</sessionid>	48
4.9.4 sessionInformation/ <sessionid>/wsGET</sessionid>	
4.9.5 sessionInformation/ <sessionid>/terminate DELETE</sessionid>	
4.9.6 sessionInformation/ <sessionid>/remove DELETE</sessionid>	
4.10 LCM ^一 般	
4.10.1 rest/v1/Oem/eLCM/eLCMStatus GET	50
4.11 リンクステータス	51
4.11.1 rest/v1/Oem/NICLink/status GET	51
4.12 ファームウェアインベントリ	52
4.12.1 redfish/v1/ GET	52
5 Examples	55
5.1 プロファイルマネジメント	55
5.1.1 サーバプロファイルパスへのアクセス	55
5.1.2 プロファイルフロー制御	55
5.1.3 eLCM プロファイルマネジメントの使用例	56
5.2 オンラインアップデート	62
5.3 プロファイルマネジメントを使用した Out-of-band RAID コンフィグレーション	68
5.3.1 論理ドライブの作成(RAID Level 1)	68
5.3.2 論理ドライブの削除(Number#1)	
6 eLCM プロファイルマネジメントプロファイル定義	
6.2 更なるプロファイル	
6.3 プロファイル依存関係	78
7 Redfishリソースツリー	80

1 はじめに

本書は PRIMEQUEST における iRMC S5 RESTful API について説明します。

1.1 対象読者

本書では、RESTful Web サービス、JSON、XML および HTTP に関して精通していることを想定しています。 REST、JSON および XML に関して詳しくは、以下を参照してください。

- https://en.wikipedia.org/wiki/Representational_state_transfer
- https://en.wikipedia.org/wiki/JSON
- https://en.wikipedia.org/wiki/XML

REST 機能を完全に使用するためには eLCM のライセンスが必要です。

2 概要

RESTful Server Management API とは web サービス API であり、HTTP 命令 (主に GET、DELETE、PUT、POST、PATCH)を利用した API の一つです。従来の web アプリケーションは HTML や、JS、CSS などで応答していましたが、REST API では、HTTP 命令を用いて JSON もしくは XML 形式で応答します。

iRMC における REST API は DMTF¹によって標準化されている Redfish に基づいています。

最近のスクリプト言語においては、JSONやXMLを扱いHTTP(s)を介して通信するためのライブラリやツールが多くあるため、REST APIは非常に使い易いAPIとなっています。

Page 4 of 95 CA92344-1673-06

¹ http://www.dmtf.org/standards/redfish

2.1 RESTful API の基本的な構造

RESTful API の基本的な原理は、URI (例: http://<irmc-ip>/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate) によって指定されるリソースに対する CRUD 操作(create、read、update、delete)を HTTP の操作にマッピングするというものです。マッピングは以下です。

HTTP 操作	CRUD 操作
GET	Read: リソースのリード
PATCH	Update: リソースのアップデート(リソースの部分的なアップデート)
PUT	Update:リソースのアップデート(PUT操作の場合、リソースは新しいデータに置き換わります。)
POST	Create:新しいリソースの作成または、カスタムアクションの作成
DELETE	Delete: リソースの削除

上記の HTTP 操作は、操作が成功したか何らかの理由で失敗したかを示す HTTP リターンコードを返します。 加えて、リソースによっては、データを返すものもあります。

リターンコードは3つの10進数からなります。1つ目の数字が、その操作が成功したかどうか、失敗している場合は、エラーが起きている可能性が最も高いものを示します。リターンコードが2から始まっている場合、操作は成功しています。4から始まっている場合は、ユーザー側にエラーがあることを意味します。(例:URIの指定が誤っている等。)5から始まっている場合は、iRMC側の内部エラーの可能性が高いことを意味します。

サーバの変更を行う事ができるのが Administrator のみであることを確保するために、それぞれの HTTP 操作は HTTP ベーシック認証で認証されます。

Page 5 of 95 CA92344-1673-06

2.2 Postman を使用した RESTful の使用例

必要となるもの: **Google Chrome**

Postman Extension

以下では、XML ファイルで指定したリポジトリに対して PCI Express カードのファームウェアのアップデートチェックを開始しその結果を確認す ることを例に Postman を使用した場合の例を簡単に説明します。

以下の REST のリソースを使用します。

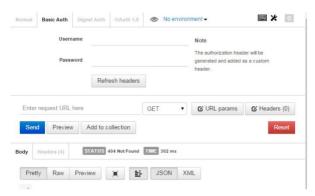
http://<irmc ip>/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate: アップデートチェックを開始するのに使用します。[POST] http://<irmc ip>/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection:

アップデートチェックの結果の読み出し、削除に使用します。

IGET/DELETE1

アップデートチェックの状態をトラックするのに使用します。[GET] http://<irmc ip>/sessionInformation/{sessionId}/status:

Postman を起動し、Basic Authentication をクリックします。iRMC 用の Username/Password を入力します。



Username/Password を入力し、'Refresh Headers'をクリックすると、以降のリクエストを行う際に Postman が Username/Password を付加します。

次に、前述で説明した http://<irmc_ip>/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection に対してアクセスすることでアップデート チェックが既に存在するかどうかチェックします。 HTTP Method において'GET'が選択されていることを確認し send をクリックしま す。'updateCollection'が存在しなければ、Postmanは HTTP リターンコード'404'を応答し、アップデートチェックを開始できます。

アップデートチェックを開始するには、リポジトリコンフィグレーションが必要です。リポジトリコンフィグレーションは、リクエスト時に XML で送付し ます。XML でのコンフィグレーションの例は以下です。

```
<Repository>
   <Server>
    <URL>http://support.ts.fujitsu.com/</URL>
    <Catalog>DownloadManager/globalflash/GF_par_tree.exe</Catalog>
    <UseProxv>ves/no</UseProxv>
   </Server>
   <Proxv>
    <URL></URL>
    <Port></Port>
    <User></User>
    <Password></Password>
   </Proxy>
</Repository>
```

上記の XML を環境に合わせて適宜修正します。例:プロキシが必要であれば、詳細を追加します。

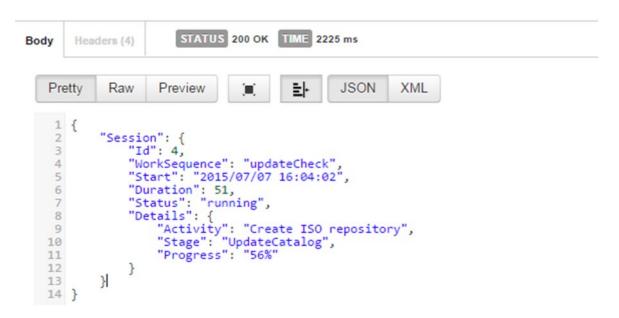
次に、Postman の URI フィールドに http://<irmc_ip>/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate を入力します。HTTP method を GET から

Page 6 of 95 CA92344-1673-06 POST に変更して、form-data フィールドに XML をペーストします。send を押下し問題が無ければ、以下のような出力が返ってきます。



上図はコマンドおよび XML コンフィグレーションをアクセプトしたことを示しています。アップデートチェックが開始されます。アップデートチェックの進捗を監視する場合は、応答で返ってきた ID(本例では 4。)で、http://<irmc_ip>/sessionInformation/{sessionId}/statusを使用します。

取得した URI(本例では <a href="http://<irmc ip>/sessionInformation/4/status">http://<irmc ip>/sessionInformation/4/status) にアクセスすると、アップデートチェックの進捗状況によって、以下が出力されます:



Page 7 of 95 CA92344-1673-06

2.3 cURL を使用した RESTful Bash の使用例

必要となるもの: Linux シェル、<u>cURL</u>がインストールされた bash が望ましいです。 前章におけるコンフィグレーションを記述した XML ファイル。

```
function start_update_check() {
   URI=http://$SI
   START=$(date +%s.%N)
curl -u $USER:$PASSWI
                         ./update check log.txt
   statusCode=$(cat ./update_check_log.txt | head -n 1| cut -d$' ' -f2)
   if [ $statusCo
                  <mark>de</mark> -eq 200 ] || [ <mark>$s</mark>
                                                e -eq 202 ]
       then
          sessionId=$(cat ./update_check_log.txt | grep Id | cut -d: -f2 | sed 's/,$//'
          echo SESSION: $sessionId
       else
          echo 'Update Collection is already existing, please delete beforehand'
          exit 1;
   stillRunning=1
   echo
   while [ $stillRunning = 1 ]
       URI=http://SSERVER/sessionInformation/SsessionId/status
       delayed_status_request $sessionId
       # The 'delayed status request method starts the below curl command asynchronously
       #curl -u $USER:$PASSWD -H "Accept: application/json" $HTTP GET -i -sS $URI > ./status log.txt
       END=$(date +%s.%N)
       status=$(cat ./status_log.txt | grep Status | cut -d: -f2 | sed 's/,$//')
       progress=$(cat ./status_log.txt | grep Progress | cut -d: -f2)
activity=$(cat ./status_log.txt | grep Activity | cut -d: -f2 | sed 's/,$//')
DIFF=$(echo "$END - $START" | bc)
         duration=${DIFF:0:5}
       if [ "$status" != '"terminated regularly"' ]
          if [ "$status" = '"terminated with error"' ]
          then
              echo -e "\nTerminated with error, please see the log-info, exiting."
              exit 1
          fi
          sleep 1
         echo -ne "\r\033[K Status: $status Current activity: $activity - Current Activity progress: $progress -
         Duration: $duration "
       else
          stillRunning=0
          echo 'Update Check finished successfully!'
          rm ./status log.txt
          rm ./update_check_log.txt
          exit 0
       fi
   done
```

このスクリプト例は、stdoutに定期的に現在の状態を出力します。そのため、コマンドラインで進捗をモニターできます。

Page 8 of 95 CA92344-1673-06

2.4 cURL を使用した RESTful Powershell の使用例

必要となるもの: PowerShell をインストールした Windows コンピューター。

cURL for Windows

前章におけるコンフィグレーションを記述した XML ファイル。

cURL を使用しているため、本章での例とコマンド(Windows)は、前章での例(Linux)とほとんど変わりありません。

Powershell のコマンドの例は以下です。

```
$CURL = "E:\Misc\REST\curl.exe"

$Arg1 = '-u admin:admin'
$Arg2 = '-H "Accept: application/json"'
$Arg3 = '-X POST'
$Arg4 = '-i --data @E:\Misc\REST\XML\CustomRepository.xml'
$Arg5 = '-i http://1.2.3.4/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate'

$AllArgs = "$Arg1 $Arg2 $Arg3 $Arg4 $Arg5"
$ProgPath = "$CURL $AllArgs"

Write-Host "Executing command: " $ProgPath

Invoke-Expression $ProgPath
```

Write-Host "Executing command: " \$ProgPath は以下を出力します:

Executing command: E:\Misc\REST\curl.exe -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X POST -i --data @E:\Misc\REST\XML\CustomRepository.xml -i http://1.2.3.4/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate

本コマンドが成功した場合の応答は以下のようなものです:

```
HTTP/1.1 202 Accepted
rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection Date: Thu, 30
Jul 2015 15:22:01 GMT
Server: iRMC S5 Webserver Content-
Length: 127
Content-Type: application/json; charset=UTF-8

{
    "Session":{
        "Id":1,
        "WorkSequence":"updateCheck", "Start":"",
        "Duration":0, "Status":"activated"
    }
}
```

アップデートの状態をチェックするには、以下のコマンド群でチェックできます。

```
$CURL = "E:\Misc\REST\curl.exe"

$Arg1 = '-u admin:admin'
$Arg2 = '-H "Accept: application/json"'
$Arg3 = '-X GET'
$Arg4 = '-i http://1.2.3.4/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection'

$AllArgs = "$Arg1 $Arg2 $Arg3 $Arg4"
$ProgPath = "$CURL $AllArgs"

Write-Host "Executing command: " $ProgPath

Invoke-Expression $ProgPath
```

Page 9 of 95 CA92344-1673-06

Write-Host の出力例は以下です:

Executing command: E:\Misc\REST\curl.exe -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i http://1.2.3.4/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection

結果の例は以下です:

アップデートそのものは、以下のコマンドを使用すると開始されます。

E:\Misc\REST\curl.exe -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X PUT -i http://1.2.3.4/rest/v1/0em/eLCM/OnlineUpdate

Page 10 of 95 CA92344-1673-06

2.5 Python を使用した RESTful の例

```
必要となるもの: Python (以下では Python 3.4.3 で記述しています。)
Requests (python 用の HTTP ライブラリ)

ここでは、bash の例と同様、入力パラメータと XML 生成を扱うスクリプトの抜粋である関数を示します。
この関数は updateCollection リソースが既に存在するかどうかをチェックし、updateCollection リソースがユーザーにより削除されるとスクリプトを開始します。
```

```
def start_update_check(host, repository, user, password):
    uri = "http://"+host+rest basepath+elcm url ext+"OnlineUpdate"
    print (uri)
    headers = {'Accept' : 'application/json', "Content-Type": "application/xml"}
    r = requests.post(uri, data=repository, headers=headers, auth=(user, password))
    status = r.status code
    if status == 409:
      eingabe = input('Update Collection already exists, do you want to delete it? (y/n)[n]')
      if eingabe == 'y':
        r = requests.delete(uri+'/updateCollection', headers=headers, auth=(user,password))
        del_status = r.status_code
        if del status == 200:
          print('Deleted successfully, restarting update check!')
          start_update_check(host, repository, user, password)
          return 0
    elif status == 202:
      result = r.json()
      print ('Update Check started!')
      print (result)
    still running = True
    session = result["Session"]["Id"]
    while still_running:
      status=check session status(host, session, user, password)["Session"]["Status"]
      print ("Status: "+ status, end='\r')
      time.sleep(5)
      if status == "terminated by request" or status == "terminated with error" or status ==
      "terminated regularly":
        still_running=False
    print('\n' * 2)
```

iRMC RESTful APIの使用方法に関する概要に関しては、以下の Web サイトから[White paper iRMC S5 RESTful Server Management API]も参照してください。

https://support.ts.fujitsu.com/

Page 11 of 95 CA92344-1673-06

本書のリソース記述では、全ての URI のプレフィックスは http(s)://<iRMC IP address>/です。

注意

PRIMEQUEST 3400S2 Lite/3400S2/3400E2/3400L2/3800E2/3800L2/3400S Lite/3400S/3400E/3400L/3800E/3800L の場合、<iRMC IP address>は、対象のパーティションの IPv4 Console Redirection Setup で設定した IP アドレスです。

Page 12 of 95 CA92344-1673-06

3 REST APIの基本仕様

3.1 非同期タスク

アクション/タスクを開始するリソースにアクセスしたが API から直接結果を得られない場合、API は"LCM セッション"を生成しています。この場合、API はセッション ID を返します。セッション ID を使用することにより、生成された非同期タスクの状態を得ることができます。詳しくは、3.8 章を参照してください。

3.2 最大セッション数

LCM セッションは最大で 64 セッションまで張ることができ、ステータス情報やログなどを検索できます。 開き過ぎにより新規セッションを開始できなくなることのないように、定期的にセッションを削除することを推奨します。 終了したセッションは 24 時間後に自動的に削除されます。 スクリプトベースのアクセスでは、必ずこの時間内に終了状態を取得する必要があります。

3.3 XML および JSON サポート

iRMC RESTful API は JSON 形式および XML 形式をサポートします。HTTP プロトコルの Accept ヘッダーに使用したい形式を指定します。

- Accept: application/json
- Accept: application/xml

例) curl -u <uname>:<pwd> -H "Accept: application/json" ... and curl -u <uname>:<pwd> -H "Accept: application/xml"

3.4 Repository Configuration

オンラインアップデート/オフラインアップデート、カスタムイメージ、デプロイメントのようないくつかの機能では、プロキシ設定に加えて、リポジトリダウンロードサーバを指定する必要があります。指定したリソースに RESTful API 経由でこの情報を提供するために、

RepositoryConfiguration.xmlをiRMCに送信する必要があります。

RepositoryConfiguration.xml ファイルの構造および中身を以下のように定義します。

- <Repository>
- <Server>
- <URL>http://support.ts.fujitsu.com/</URL>
- <Catalog>DownloadManager/globalflash/GF_par_tree.exe</Catalog>
- <UseProxy>yes/no</UseProxy>
- </Server>
- <Proxy>
- <URL></URL>
- <Port></Port>
- <User></User>
- <Password></Password>
- </Proxy>
- </Repository>
 - サーバの<URL>は本設定ファイルにおいて必須フィールドです。
 - <Catalog>にはアップデートリポジトリを指定する必要があります。デプロイメント機能 (指定した OS に関するサービスプラットフォーム

Page 13 of 95 CA92344-1673-06

(SP)のダウンロード)においては、<Catalog>フィールドは不要です。

- <UseProxy>フィールドはオプションです。<UseProxy>は、リポジトリサーバへのアクセスにおいてプロキシサーバの使用有無を設定します。<UseProxy>がある場合はその値が使用されます。ない場合は、iRMCのプロキシ設定に従います。プロキシが設定されていて有効の場合は、<UseProxy>は"yes"であり、無効の場合は、<UseProxy>は"no"です。
- <Proxy>セクションはオプションです。<Proxy>セクションがない場合は、現在の iRMC 設定が使用されます。iRMC にプロキシが設定されている場合は同じ設定が適用され、プロキシが無効の場合は無効のままとなります。

重要:

リポジトリアクセス時のみプロキシサーバを無効にする際は、<UseProxy>no</UseProxy>と設定してください。全てのプロキシ設定パラメータを空 (上記の例のように)で送信すると、iRMC のネットワーク通信全体でプロキシの使用が無効になります。

新たに導入されたリポジトリ設定 REST リソースのほかに、カスタムイメージだけでなくオンライン/オフラインアップデート用の RepositoryConfiguration.xml の入力データもオプションです。 REST によるリポジトリを設定しなかった場合、iRMC に設定されているリポジトリ設定が適用されます。

3.5 JobList

専用オフラインアップデートは、ジョブリスト経由で専用オフラインアップデートを開始する RESTful API の機能です。 ジョブリストはサーバ上にインストールされているコンポーネントのリストです。専用オフラインアップデートと通常のオンライン/オフラインアップデートの主な違いは、選択したコンポーネントの版数を指定してインストールできるところです。そのため、コンポーネントをダウングレードすることもできます。

ジョブリストは JSON 形式です。 このリストは 2 つの主なオブジェクト、"Update"と"Component"からなります。 "Update"オブジェクトはアップデート方法(オンライン/オフライン) およびアップデートモード(Strict/ Loose) についての情報からなり、"Component"オブジェクトは、インストールしようとしているコンポーネントの配列を構成します。

それぞれのコンポーネントには以下のフィールドが必須です。

- @ComponentIdx
 - ユニークなインデックス。
- ComponentType
 - コンポーネントの種類。(カテゴリ:(例)LAN コントローラ、SB など)
- ComponentName
 - コンポーネントの名称。(モデル: (例) OCe10102-F, D3229-RX100S8 など)
- ComponentVersion
 - コンポーネントの版数。(例) V4.6.313.24, V4.6.5.4_R2.14.0)
- ValidationResult
 - コンポーネントごとの評価結果。

ComponentType、ComponentName および ComponentVersion の 3 つのパラメータはローカル/リポジトリ上の versionLeaf.txt/binary ファイルのあるディレクトリへのパスに含まれます。

Page 14 of 95 CA92344-1673-06

```
例:
```

/usr/lmedia/eLCM_UpdateCatalog/globalflash/ComponentType/ComponentName/ComponentVersion/versionLeaf.txt

http://support.ts.fujitsu.com/DownloadManager/globalflash/ComponentType/ComponentName/ComponentVersion/binary_file.exe

VersionResult パラメータは iRMC が当該コンポーネントの評価が完了しているかをチェックするのに使用されます。iRMC は評価済のコンポーネントリストを受け取ります。

```
ジョブリストの例:
{
"Update": {
            "Method": "Online/Offline",
            "UpdateMode": "strict/loose"
           },
    "Component": [
           {
              "@ComponentIdx":1,
             "ComponentType": "SystemBoard",
             "ComponentName": "D3302-RX200S8",
             "ComponentVersion":"V4.6.5.4_R1.11.0",
              "ValidationResult": "OK"
           },
              "@ComponentIdx":2,
             "ComponentType": "MangementController",
             "ComponentName": "iRMC S5",
             "ComponentVersion":"7.70",
             "ValidationResult": "ERR",
              "ValidationDependency": {*rekursiv*
                  "ComponentType": "LanController",
                  "ComponentName": "Intel-XYZ",
                  "ComponentVersion":"V5.0.0.9_R1.24.0"
                  }
           },
           { ... }]}
```

Page 15 of 95 CA92344-1673-06

3.6 機能間のインターロック

eLCM 機能の中には、他の機能が実行していると動作できないものがあります。この制限の多くは別の機能が実行中にシステムの再起動を行うことに関連しています。 eLCM 1.2 では、そのような状況にならないようインターロック機構が更新されています。

以前のファームウェアとの主要な違いは、ある機能のセッション確立中ではなく、機能が起動する前にインターロック機構が行われることです。 スケジュールされている機能がリジェクトされたとしても、スケジュール設定は変更されず次回はスケジュールに従って実行されます。適切なメッセージがセッションログに残り、セッションの実行は、"terminate – conflict with another running eLCM activity"という状態で終了します。さらに、新しいインターロック機構は RESTful API と Web-UI から同時に実行された場合もロックされます。

インターロックに関して以下の表にまとめます。以下の表において、列は現在実行している機能、行は実行しようとしている機能を表しています。 BLOCKED となっている箇所は互いの機能が排他になる機能で、空白の箇所は同時に行える機能です。 例えば、「カスタムイメージダウンロード」を実行している場合に、「プロファイルパラメータの取得」を実行することは許可されますが、「オフラインアップデートの実行」は許可されません。

		Α	В	С	D	E	F	G	Н		J	K
Α	プロファイルパラメータの取得	BLOCK ED	BLOCK ED		BLOCK ED	BLOCK ED	BLOCK ED		BLOCK ED			BLOCK ED
В	プロファイルの適用	BLOCK ED	BLOCK ED		BLOCK ED	BLOCK ED	BLOCK ED		BLOCK ED			BLOCK ED
С	オフラインアップデートの準備			BLOCK ED	BLOCK ED		BLOCK ED					BLOCK ED
D	オフラインアップデートの実行	BLOCK ED		BLOCK ED	BLOCK ED							
Е	オンラインアップデートチェック	BLOCK ED	BLOCK ED		BLOCK ED	BLOCK ED	BLOCK ED		BLOCK ED			BLOCK ED
F	オンラインアップデートの実行	BLOCK ED		BLOCK ED	BLOCK ED							
G	カスタムイメージダウンロード				BLOCK ED		BLOCK ED	BLOCK ED				BLOCK ED
Н	カスタムイメージの実行	BLOCK ED	BLOCK ED		BLOCK ED	BLOCK ED	BLOCK ED		BLOCK ED			BLOCK ED
-1	リポコンフィグ設定									BLOCK ED		
J	デプロイメントイメージダウンロード				BLOCK ED		BLOCK ED				BLOCK ED	BLOCK ED
K	専用オフラインアップデート	BLOCK ED		BLOCK ED	BLOCK ED							

Page 16 of 95 CA92344-1673-06

4 RESTful API

4.1 サポート一覧

URI	メソッド	eLCM ライセンス
Repository Configuration		
rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Update	GET	必要
rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Deployment	GET	必要
rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Update	PUT	必要
rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Deployment	PUT	必要
Online Update		
rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate	POST	必要
rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection	GET	必要
rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection	DELETE	必要
rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection	PUT	必要
rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/ <component>/<subcomponent></subcomponent></component>	GET	必要
rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/ <component>/<subcomponent></subcomponent></component>	PATCH	必要
Offline Update		
rest/v1/Oem/eLCM/OfflineUpdate/Configuration deprecated by Repository Configuration in iRMC FW 8.1x	POST	必要
rest/v1/Oem/eLCM/OfflineUpdate	POST	必要
rest/v1/Oem/eLCM/OfflineUpdate	<u>PUT</u>	必要
Dedicated Update	<u> </u>	
rest/v1/Oem/eLCM/DedicatedUpdate	POST	必要
Custom Images		
rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage	POST	必要
rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage	GET	必要
rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/ <imagename></imagename>	GET	必要
rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/ <imagename></imagename>	<u>PUT</u>	必要
rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/ <imagename></imagename>	DELETE	必要
rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/Download	POST	必要
rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/ProxySettings	GET	必要
rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/ProxySettings	PUT	必要
Profile Management		
rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/get	POST	不要
rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/set	POST	不要
rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement	GET	不要
rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/ <profilename></profilename>	GET	不要

Page 17 of 95 CA92344-1673-06

URI	メソッド	eLCM ライセンス
rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/ <profilename></profilename>	DELETE	不要
rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/capabilities	GET	不要
rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/version	GET	不要
Deployment		
rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/GetOsTypeSupport	POST	必要
rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/OSTypes	GET	必要
rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/Download	POST	必要
rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/BootEnvironment	PATCH	必要
rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/	GET	必要
rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/remove	DELETE	必要
LCM Session Management		
sessionInformation	<u>GET</u>	不要
sessionInformation/ <sessionid>/status</sessionid>	GET	不要
sessionInformation/ <sessionid>/log</sessionid>	GET	不要
sessionInformation/ <sessionid>/ws</sessionid>	GET	不要
sessionInformation/ <sessionid>/terminate</sessionid>	DELETE	不要
sessionInformation/ <sessionid>/remove</sessionid>	DELETE	不要
LCM General		
rest/v1/Oem/eLCM/eLCMStatus	GET	不要
Link Status		
rest/v1/Oem/NICLink/status	<u>GET</u>	不要
Firmware Inventory		
redfish/v1/	<u>GET</u>	不要

備考

REST APIで設定を変更した際は、動作確認を行うことを推奨します。

Page 18 of 95 CA92344-1673-06

4.2 リポジトリコンフィグレーション

4.2.1 rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Update GET

URI:					
rest/v1/Oem/eLCM/R	rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Update				
実行結果:	現在のアップデートリポジトリコンフィグレーションを返します。				
動作:	ありません。				
URL パラメータ:	ありません。				
入力データ:	ありません。				
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。				
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したことを表	示します。			
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載なを示します。	されていないこと			
返り値:	XML または JSON 形式のアップデートリポジトリコンフィグレーションを返します。				
コメント : ありません。					
LCM セッション生成: 生成しません。					
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X http://\${server_ip}/rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Update	GET -i			

4.2.2 rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Deployment GET

URI:		Method:		
rest/v1/Oem/eLCM/Re	rest/v1/Oem/eLCM/RepositoryDeployment			
実行結果:	現在のデプロイメントリポジトリコンフィグレーションを返します。			
動作:	ありません。			
URL パラメータ:	ありません。			
入力データ:	ありません。			
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK): リクエストが成功したことを示します。			
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したことを示します。			
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE) : eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載 とを示します。	はされていないこ		
返り値:	XML または JSON 形式のデプロイメントリポジトリコンフィグレーションを返します。			
コメント:	ありません。			
LCM セッション生成:	生成しません。			
curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i http://\${server_ip}/rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Deployment				

Page 19 of 95 CA92344-1673-06

4.2.3 rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Update PUT

URI:	JRI: Method:					
rest/v1/Oem/eLCM/R	epository/Update	PUT				
実行結果:	新しいリポジトリコンフィグレーションを適用します。					
動作:	リポジトリ接続をテストします。テストが成功した場合のみコンフィグレーションを適用し保存します。					
URL パラメータ:	Tag					
入力データ:	RepositoryConfiguration.xml					
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。					
	HTTP ステータスコード 400 (BAD REQUEST): RepositoryConfiguration.xml が送信されなかったことを示します。					
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したことを示します。					
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE):別のリポジトリコンフィグレーション操作が現在動作たは、eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載されていないことを示します。	中であるか、ま				
返り値:	セッション情報を返します。					
コメント:	ありません。					
LCM セッション生成:	生成します。					
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X PUT -idata @\$rcxml_path http://\${server_ip}/rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Update					

4.2.4 rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Deployment PUT

URI:	URI: Method:				
rest/v1/Oem/eLCM/Rep	rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Update				
実行結果:	新しいデプロイメントリポジトリコンフィグレーションを適用します。				
動作:	リポジトリコンフィグレーションをテストします。テストが成功した場合のみコンフィグレーションを適用し保存します。				
URL パラメータ:	tag				
入力データ:	RepositoryConfiguration.xml				
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。				
	HTTP ステータスコード 400 (BAD REQUEST): RepositoryConfiguration.xml が送信されなかったことを示します。				
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したこと	を示します。			
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE):別のリポジトリコンフィグレーション操作が現在動作たは、eCLM ライセンスがない、または、SDカードが搭載されていないことを示します。	中であるか、ま			
返り値:	セッション情報を返します。				
LCM セッション生成: 生成します。					
curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X PUT -idata @\$rcxml_path http://\${server_ip}/rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Deployment					

Page 20 of 95 CA92344-1673-06

4.3 オンラインアップデート

4.3.1 rest/v1/0em/eLCM/OnlineUpdate POST

URI:						
rest/v1/Oem/eLCM/C	OnlineUpdate	POST				
実行結果:	実行結果: アップデートチェックを開始します。					
動作:	動作: "/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate"配下に新しい"updateCollection"リソースを生成し、指定したリポジトリサーバの情報を使用してアップデートチェックを開始します。リポジトリサーバの情報は XML 形式の文字列で POST メッセージボディに転送されます。アップデートチェックを行うために、POST メソッドハンドラが必要な操作を行う LCM セッションを生成します。					
URL パラメータ:	tag					
入力データ:	オプション:: \RepositoryConfiguration.xml 重要: 本コマンドでリポジトリコンフィグレーションを送信することは推奨しません。本コマンドでは XML 形式のみ利用可能で式は利用できません。代わりに、rest/v1/Oem/eLCM/Repository/Update PUT を使用してください。	す。JSON 形				
リターンコード:	HTTP ステータスコード 202 (ACCEPTED) : リクエストが成功したことを示します。					
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND): コマンドで指定されたリソースが存在しないことを示します。					
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したことで(例:メモリ不足やタスクが生成できない等)	を示します。				
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): "updateCollection"が既に存在している、または、が別のタスクによって占有されていることを示します。 本ステータスコードは、eCLM ライセンスがない、または、SD カーていない場合にも返されます。					
返り値:	返り値: "updateCollection"を参照する Location ヘッダーを含むレスポンスメッセージを返し、レスポンスメッセージのボディ部分にセッション ID を返します。					
コメント:	コメント: アップデートチェックの進行状況を LCM セッションマネジメント経由で監視できます。(3.8 章参照).					
LCM セッション生成:	LCM セッション生成: 生成します。					
cURL の例:	curl -u <uname>:<pwd>-H "Accept: application/json" -X POST -i http://xxx.xxx.xxx/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdatedata@C:\RepositoryConfiguration.xml</pwd></uname>					

Page 21 of 95 CA92344-1673-06

4.3.2 rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection GET

URI:		Method:			
rest/v1/Oem/eLCM/O	rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection				
実行結果:	アップデートチェックの結果を読み出します。				
動作:	レスポンスメッセージのボディ部分に、個々のコンポーネントのアップデートリソースへのリンクのリストを返します。				
URL パラメータ:	ありません。				
入力データ:	ありません。				
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。				
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND): リクエストしたコンポーネントのリンクが存在しないことを示します。				
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE) : eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載さ を示します。	きれていないこと			
返り値:	レスポンスメッセージのボディ部分に、個々のコンポーネントのアップデートリソースへのリンクのリストを返します。				
コメント:	ありません。				
LCM セッション生成 : 生成しません。					
curl -u <uname>:<pwd> -H "Accept: application/json" -X GET -i http://xxx.xxx.xxx.xxx/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection</pwd></uname>					

Page 22 of 95 CA92344-1673-06

4.3.3 rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection DELETE

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/O	rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection DELETE	
実行結果:	アップデートチェックの結果を削除します。	
動作:	iRMC のアップデートエンティティが"updateCollection"により参照されるアップデートプロセスが現在動作中かどうかを動作中の場合、リソースを保持したままにし、動作中でない場合、iRMC のアップデートエンティティは"updateColleを削除します。	
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK): "updateCollection"の削除に成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 409 (CONFLICT):削除に失敗したことを示します。(例:"updateCollection"リソース	が動作中)
	HTTP ステータスコード 501 (NOT IMPLEMENTED): "delete"メソッドが特定のコンポーネントリソース上で実行します。	されたことを示
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE) : eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載 とを示します。	されていないこ
返り値:	ありません。	
コメント:	ありません。	
LCM セッションの生成	生成しません。	
cURL の例:	curl -u <uname>:<pwd> -H "Accept: application/xml" -X DELETE -i http://xxx.xxx.xxx.xxx/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection</pwd></uname>	

4.3.4 rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/<component>/<subcomponent> GET

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/ <component>/<subcomponent></subcomponent></component>		GET
実行結果:	アップデート可能なコンポーネントの詳細を読み出します。	
動作:	レスポンスメッセージのボディ部分に、リクエストしたコンポーネント/ サブコンポーネントに関する詳細なアップデート情報	を返します。
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : エラーがあることを示します。	
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE) : eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載 とを示します。	されていないこ
返り値:	詳細なアップデート情報を、レスポンスメッセージのボディ部分に返します。	
コメント:	ありません。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/SystemBoard/D2939-RX300	S8

Page 23 of 95 CA92344-1673-06

4.3.5 rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/<component>/<subcomponent> PATCH

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/C	rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/ <component>/<subcomponent></subcomponent></component>	
実行結果:	アップデート可能なコンポーネントのフラグを変更します。	
動作:	"/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection"配下の、指定したリソース(リソースは相互にリンクしてンポーネント変更およびフラグのリセットを行います。	[います。) のコ
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	URL パラメータとして与えられるフラグ設定	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : 指定したコンポーネントが存在しないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE) : eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載さ を示します。	れていないこと
返り値:	ありません。	
コメント:	ありません。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X PATCH -i http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/PrimSupportPack- Win/ServerView_RAID_E?Execution=deselected	

Page 24 of 95 CA92344-1673-06

4.3.6 rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection PUT

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/C	OnlineUpdate/updateCollection	PUT
実行結果:	アップデートプロセスを開始します。	
動作:	このメソッドは対応する LCM セッションを生成することで、設定したコンポーネントのアップデートを開始します。	
URL パラメータ:	tag	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 202 (ACCEPTED) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : コマンドで指定されたリソースが存在しないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したことで (例:メモリ不足やタスクが生成できない等)	を示します。
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): "updateCollection"が既に存在している、または、 (CD-ROM ドライブ等) が別のタスクによって占有されていることを示します。 本ステータスコードは、eCLM ライセンは、SD カードが搭載されていない場合にも返されます。	
返り値:	レスポンスメッセージのボディ部分にセッション ID を返します。	
コメント:	アップデートの進行状況および結果は、"/sessionInformation/ <sessionid>/status"リソースに GET メソッドを行きます。</sessionid>	うことで監視で
LCM セッション生成:	生成します。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X PUT -i http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection	

Page 25 of 95 CA92344-1673-06

4.4 オフラインアップデート

4.4.1 rest/v1/Oem/eLCM/OfflineUpdate/Configuration POST

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/OfflineUpdate/Configuration PC		POST
実行結果:	新しいリポジトリコンフィグレーションを適用します。	
動作:	全ての eLCM 操作に対してリポジトリコンフィグレーションを適用します。	
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	\RepositoryConfiguration.xml	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 400 (BAD REQUEST): RepositoryConfiguration.xml が送信されなかったことを示します。	
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したことを示	
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE):別のリポジトリコンフィグレーション操作が現在動作たは、eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載されていないことを示します。	中であるか、ま
返り値:	セッション情報	
コメント:	本コマンドの使用は推奨しません。上位互換性を維持するために用意しています。 rest/v1/Oem/eLCM/RepositoryConfiguration POST コマンドが本コマンドと全く同じ動作を行いますので、 rest/v1/Oem/eLCM/RepositoryConfiguration POST コマンドを使用することを推奨します。	
LCM セッション生成:	生成します。	
cURL の例:	curl -u <uname>:<pwd> -H "Accept: application/json" -X POST -i http://xxx.xxx.xxx.xxx/rest/v1/Oem/eLCM/OfflineUpdate/Configurationdata @C:\RepositoryConfiguration</pwd></uname>	ation.xml

Page 26 of 95 CA92344-1673-06

4.4.2 rest/v1/0em/eLCM/OfflineUpdate POST

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/OfflineUpdate POS		POST
実行結果:	オフラインアップデートを準備します。	
動作:	指定したリポジトリサーバの情報を使用してオフラインアップデートの準備を開始します。	
URL パラメータ:	オプション: bootEnvironment: "uefi" or "legacy" (default=legacy) tag	
入力データ:	オプション: \RepositoryConfiguration.xml	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 202 (ACCEPTED) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : コマンドで指定されたリソースが存在しないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したことで(例:メモリ不足やタスクが生成できない等)	を示します。
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): "OfflineUpdate"が既に存在している、または、必動(CD-ROM ドライブ等)が別のタスクによって占有されていることを示します。 本ステータスコードは、eCLM ライセンは、SD カードが搭載されていない場合にも返されます。	
返り値:	レスポンスメッセージのボディ部分にセッション ID を返します。	
コメント:	アップデートチェックの進行状況は"/sessionInformation/ <sessionid>/status"リソースに GET メソッドを行うことで</sessionid>	監視できます。
LCM セッション生成:	生成します。	
cURL の例:	curl -u <uname>:<pwd> -H "Accept: application/json" -X POSTdata @c:\RepositoryConfiguration.xr http://xxx.xxx.xxx.xxx/rest/v1/Oem/eLCM/OfflineUpdate?bootEnvironment=uefi&tag=OfflineTagName</pwd></uname>	

Page 27 of 95 CA92344-1673-06

4.4.3 rest/v1/Oem/eLCM/OfflineUpdate PUT

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/OfflineUpdate		PUT
実行結果:	オフラインアップデートを実行します。	
動作:	オフラインアップデートプロセスの実行を開始します。	
URL パラメータ:	tag	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 202 (ACCEPTED) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : コマンドで指定されたリソースが存在しないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したことで(例:メモリ不足やタスクが生成できない等)	を示します。
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): "OfflineUpdate"が存在しない、または、必要なりとROMドライブ等)が別のタスクによって占有されていることを示します。本ステータスコードは、eCLM ライセンスがないカードが搭載されていない場合にも返されます。	
返り値:	レスポンスメッセージのボディ部分にセッション ID を返します。	
コメント:	オフラインアップデートの進行状況および結果は"/sessionInformation/ <sessionid>/status"および "/sessionInformation/<sessionid>/log"リソースに GET メソッドを行うことで監視できます。</sessionid></sessionid>	
LCM セッション生成:	生成します。	
cURL の例:	curl - u admin:admin -H "Accept: application/json" -X PUT -i http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/C	OfflineUpdate

Page 28 of 95 CA92344-1673-06

4.5 専用アップデート

4.5.1 rest/v1/Oem/eLCM/DedicatedUpdate POST

URI:	Method:	
rest/v1/Oem/eLCM/DedicatedUpdate PC		POST
実行結果:	専用アップデートを実行します。	
動作:	アップデートリストをアクティブにします。	
URL パラメータ:	tag, bootEnvironment	
入力データ:	ジョブリスト	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 202 (ACCEPTED) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 400 (BAD REQUEST): ジョブリストにエラーがあるため処理できないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 406 (Unknown MIME Type) : リクエストに不明な MIME タイプが使用されていることを示します。	
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したことを	
	HTTP ステータスコード 501 (NOT IMPLEMENTED): アップデートリストに不明なパラメータ (Method = "Onliれていることを示します。	ne"等)が含ま
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): 専用アップデートセッションが確立できないことを示	します。
返り値:	セッション情報	
コメント:	ありません。	
LCM セッション生成:	生成します。	
cURL の例:	curl -u <uname>:<pwd> -H "Accept: application/json" -X POSTdata @c:\update-list.json -i http://xxx.xxx.xxx.xxx/rest/v1/Oem/eLCM/DedicatedUpdate?bootEnvironment=uefi&tag=OfflineTagNa</pwd></uname>	ame

Page 29 of 95 CA92344-1673-06

4.6 カスタムイメージ

4.6.1 rest/v1/0em/eLCM/CustomImage POST

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/Cu	ustomImage	POST
実行結果:	カスタムイメージをダウンロードします。	
動作:	URL パラメータ"file"で指定した ISO イメージをダウンロードし、ダウンロード完了時に"/rest/v1/Oem/eLCM/Custoに新しいリソースを生成します。	omImage"配下
URL パラメータ:	必須: "file" オプション: "boot Environment" "tag"	
入力データ:	RepositoryConfiguration.xml	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 202 (ACCEPTED) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND): コマンドで指定されたリソースが存在しないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したことで (例:メモリ不足やタスクが生成できない等)	を示します。
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): "CustomImage"が既に存在している、または、必ず (CD-ROM ドライブ等) が別のタスクによって占有されていることを示します。 本ステータスコードは、eCLM ライセンは、SD カードが搭載されていない場合にも返されます。	
返り値:	生成したカスタムイメージを参照する Location ヘッダーを含むレスポンスメッセージを返し、レスポンスメッセージのボラョン ID を返します。	ディ部分にセッシ
コメント:	URL パラメータ"bootEnvironment"に"uefi"または"legacy"を指定することでブートモードを指定できます。ブートモーい場合は、デフォルトで"legacy"モードになります。 イメージファイルのダウンロードの進行状況は"/sessionInformation/ <sessionid>/status"リソースに GET メソッド視できます。</sessionid>	
LCM セッション生成:	生成します。	
cURL の例:	curl -u <uname>:<pwd> -H "Accept: application/json" -X POST -i "http://\${server_ip}/rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage?file=<filename>&bootEnvironment=<uefi "="" "data@c:\repositoryconfiguration.xml<="" legactomtag="" td=""><td>cy>&tag="Cus</td></uefi></filename></pwd></uname>	cy>&tag="Cus

Page 30 of 95 CA92344-1673-06

4.6.2 rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage GET

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/C	ustomlmage	GET
実行結果:	カスタムイメージをリスト表示します。	
動作:	ローカルに利用できるカスタムイメージのリソースへのリンクリストを返します。	
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : コマンドで指定されたリソースが存在しないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE) : eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載さ を示します。	されていないこと
返り値:	レスポンスメッセージのボディ部分に、ローカルに利用可能なカスタムイメージリソースへのリンクのリストを返します。	
コメント:	ありません。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u <uname>:<pwd> -H "Accept: application/json" -X GET -i "http://\${server_ip}/rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage"</pwd></uname>	

4.6.3 rest/v1/0em/eLCM/CustomImage/<ImageName> GET

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/C	customImage/ <imagename></imagename>	GET
実行結果:	カスタムイメージのメタデータを読み出します。	
動作:	レスポンスメッセージのボディ部分に、カスタムイメージに格納されているメタデータを返します。	
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND):指定したリンクが存在しないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE) : eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載さ を示します。	きれていないこと
返り値:	レスポンスメッセージのボディ部分に、カスタムイメージに格納されているメタデータを返します。	
コメント:	ありません。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u <uname>:<pwd> -H "Accept: application/json" -X GET -i</pwd></uname>	

Page 31 of 95 CA92344-1673-06

4.6.4 rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/<ImageName> PUT

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/ <imagename> PUT</imagename>		PUT
実行結果:	カスタムイメージを実行します。	
動作:	各 URI で参照されている ISO イメージからブートを実行します。 LCM セッションを開始します。	
URL パラメータ:	オプション: "tag"	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 202 (ACCEPTED) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND): コマンドで指定されたリソースが存在しないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したことを示(例:メモリ不足やタスクが生成できない等)	、 します。
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): <imagename>"が存在しない、または、必要なリソROMドライブ等)が別のタスクによって占有されていることを示します。本ステータスコードは、eCLM ライセンスがないカードが搭載されていない場合にも返されます。</imagename>	
返り値:	レスポンスメッセージのボディ部分にセッション ID を返します。	
コメント:	イメージの実行は、"/sessionInformation/ <sessionid>/status"リソースに GET メソッドを行うことで監視できます。</sessionid>	
LCM セッション生成:	生成します。	
cURL の例:	curl -u <uname>:<pwd> -H "Accept: application/json" -X PUT -i "http://\${server_ip}/rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/<imagename>?tag="CustomTag"</imagename></pwd></uname>	

4.6.5 rest/v1/0em/eLCM/CustomImage/<ImageName> DELETE

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/ <imagename></imagename>		DELETE
実行結果:	カスタムイメージを削除します。	
動作:	各 URI で参照されている ISO イメージからブートを実行します。 LCM セッションを開始します。	
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 400 (BAD REQUEST): イメージ名が定義されていないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND): イメージファイルの削除に失敗したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 409 (CONFLICT): イメージが既にマウントされていることを示します。	
返り値:	ありません。	
コメント:	ありません。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u <uname>:<pwd> -H "Accept: application/json" -X DELETE -i "http://\${server_ip}/rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/<imagename>"</imagename></pwd></uname>	

Page 32 of 95 CA92344-1673-06

4.6.6 rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/Download POST

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/C	/v1/Oem/eLCM/CustomImage/ <u>Download</u> POST	
実行結果:	カスタムイメージをダウンロードします。	
動作:	URL パラメータ"url"で指定した ISO イメージをダウンロードし、ダウンロード完了時に"/rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage"配下に新しいリソースを生成します。 LCM セッションを生成します。	
URL パラメータ:	必須: "url" 例: http://support.ts.fujitsu.com/ <imagename.iso> 終わりに iso 拡張子のファイル名を含めます。 オプション: "bootEnvironment" "tag"</imagename.iso>	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 202 (ACCEPTED) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 400 (BAD REQUEST):"url"パラメータがない、または、イメージの拡張子が iso でないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したことを示します。 (例:メモリ不足やタスクが生成できない等)	
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): イメージ数が最大に達している(7 イメージ)、ま行できない別の eLCM 操作が既に実行中であることを示します。本ステータスコードは、eCLM ライセンスがない、ドが搭載されていない場合にも返されます。	
返り値:	生成したカスタムイメージを参照する Location ヘッダーを含むレスポンスメッセージを返し、レスポンスメッセージのボディ部分にセッション ID を返します。	
コメント:	URL パラメータ"bootEnvironment"に"uefi"または"legacy"を指定することでブートモードを指定できます。ブートモードを指定しない場合は、デフォルトで"legacy"モードになります。 イメージファイルのダウンロードの進行状況は"/sessionInformation/ <sessionid>/status"リソースに GET メソッドを行うことで監視できます。</sessionid>	
LCM セッション生成:	生成します。	
cURL の例:	curl -u <uname>:<pwd> -H "Accept: application/json" -X POST -i http://\${server_ip}/rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/Download?URL=<downloadurlwithfilename ment="<uefi/legacy">&ta g="CustomTag"</downloadurlwithfilename></pwd></uname>	>&bootEnviron

Page 33 of 95 CA92344-1673-06

4.6.7 rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/Proxysettings GET

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/C	ustomImage/ProxySettings	GET
実行結果:	カスタムイメージのダウンロード用の現在のプロキシ設定を返します。	
動作:	ありません。	
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したこと	を示します。
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載とを示します。	ぱされていないこ
返り値:	XML または JSON 形式のプロキシ設定を返します。 Proxy settings in XML or JSON format. <pre> <p< th=""><th></th></p<></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre>	
コメント:	ありません。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u <uname>:<pwd> -H "Accept: application/json" -X GET -i http://\${server_ip}/rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/ProxySettings</pwd></uname>	

Page 34 of 95 CA92344-1673-06

4.6.8 rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/Proxysettings PUT

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/C	ustomImage/ProxySettings	PUT
実行結果:	新しいプロキシ設定を適用します。	
動作:	ありません。	
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	ProxySettings	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したこと	を示します。
	HTTP ステータスコード 400 (BAD REQUEST): プロキシ設定が送信されなかった、または、コンフィグレーションス解析できなかったことを示します。	ファイルを正しく
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): 別のリポジトリコンフィグレーション操作が現在動作たは、eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載されていないことを示します。	中であるか、ま
返り値:	ありません。	
コメント:	<pre></pre> <pre></pre> <pre></pre> <pre></pre> <pre></pre> <pre><pre><pre><pre><pre><pre><pre><pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre>	
LCM セッション生成:		
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/xml" -X PUT -idata @proxyConfig.xml http://\${server_ip}/rest/v1/Oem/eLCM/CustomImage/ProxySettings	

Page 35 of 95 CA92344-1673-06

4.7 プロファイルマネジメント

4.7.1 rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/get POST

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/P	rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/get POST	
実行結果:	現在のパラメータの値を取得します。	
動作:	新しい LCM セッションを生成し、URL パラメータ"PARAM_PATH"で指定されたパラメータを取り出します。このコマンドにより生じたプロファイルはプロファイルストアに書き込まれます。プロファイルのリソース名は、JSON または XML ツリーのルートで定義されます。	
URL パラメータ:	必須: "PARAM_PATH" オプション: "tag"	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 202 (ACCEPTED) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND): コマンドで指定されたリソースが存在しないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 409 (CONFLICT):同じ名前のプロファイルが既に存在していることを示します。	
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したことをえ (例:メモリ不足やタスクが生成できない等)	示します。
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE):別の"obtain"または"apply"操作がすでに動作中です。	あることを示しま
返り値:	新しく生成したプロファイルリソースを参照する Location ヘッダーを含むレスポンスメッセージを返し、レスポンスメッセージ セッション ID を返します。	でのボディ部分に
コメント:	現在の操作の進行状況は"/sessionInformation/ <sessionid>/status"リソースに GET メソッドを行うことで監視で</sessionid>	きます。
LCM セッション生成:	生成します。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X POST -i http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/get?PARAM_PATH=Server/AdapterConfig	ılrmc

Page 36 of 95 CA92344-1673-06

4.7.2 rest/v1/0em/eLCM/ProfileManagement/set POST

URI: Method:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/set		POST
実行結果:	パラメータの値を適用します。	
動作:	LCM セッションを生成し、リクエストメッセージボディ内のプロファイルに含まれるパラメータの値を適用します。	
URL パラメータ:	オプション: "tag"	
入力データ:	\server.xml または、\server.json または、\ <filename>.json xml</filename>	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 202 (ACCEPTED) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND): コマンドで指定されたリソースが存在しないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 409 (CONFLICT): プロファイル名が既に存在していることを示します。	
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): iRMC S5 にエラーが起き、リクエストの処理に失敗したこの(例:メモリ不足やタスクが生成できない等)	とを示します。
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): 別の"obtain"または"apply"操作がすでに動作りします。	中であることを示
返り値:	新しく生成したプロファイルリソースを参照する Location ヘッダーを含むレスポンスメッセージを返し、レスポンスメッセージのボディ部分にセッション ID を返します。	
コメント:	現在の操作の進行状況は"/sessionInformation/ <sessionid>/status"リソースに GET メソッドを行うことで監視</sessionid>	児できます。
LCM セッション生成:	生成します。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X POST -i http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/setdata @C:\Server.json	

Page 37 of 95 CA92344-1673-06

4.7.3 rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement GET

URI:	URI:	
rest/v1/Oem/eLCM/P	rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement	
実行結果:	既存のプロファイルをリスト表示します。 Lists existing profiles.	
動作:	レスポンスメッセージのボディ部分に、ストアにある既存のプロファイルへのリンクリストを返します。	
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載とを示します。	されていないこ
返り値:	レスポンスメッセージのボディ部分に、ストアにある既存のプロファイルへのリンクリストを返します。	
コメント:	ありません。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement	

4.7.4 rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/<ProfileName> GET

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/P	rofileManagement/ <profilename></profilename>	GET
実行結果:	プロファイルを読み出します。	
動作:	レスポンスメッセージのボディ部分に、リクエストしたプロファイルの内容を返します。	
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : リクエストしたプロファイルが存在しないことを示します。	
返り値:	レスポンスメッセージのボディ部分に、リクエストしたプロファイルの内容を返します。	
コペント:	ありません。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/AdapterConfigIrmc	

Page 38 of 95 CA92344-1673-06

4.7.5 rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/capabilities GET

URI:	URI: Method:	
rest/v1/Oem/eLCM/Pi	rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/capabilities GET	
実行結果:	ケイパビリティを読み出します。	
動作:	URL パラメータで指定したパラメータパス直下にサポートするパラメータおよびアクションのリストを返します。レスポンスメッセージのボディ部分に、ケイパビリティリストを返します。	
URL パラメータ:	必須: PARAM_PATH	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : リクエストしたプロファイルが存在しないことを示します。	
返り値:	レスポンスメッセージのボディ部分に、ケイパビリティリストを返します。	
コメント:	ありません。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/capabilities?PARAM_PATH=Server/Admc	lapterConfigIr

4.7.6 rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/<ProfileName> DELETE

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/P	rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/ <profilename></profilename>	
実行結果:	プロファイルを削除します。	
動作:	プロファイルストアから指定したプロファイルリソースを削除します。	
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK): リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : プロファイルが存在しないことを示します。	
返り値:	ありません。	
コメント:	DELETE メソッドを用いてストアを完全に消去することはできません。そのため、"/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement"リソースに DELETE メソッドを行うと、HTTP リターンコード 501 (NOT IMPLEMENTED)を返します。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u admin:admin-H "Accept: application/json" -X DELETE -i http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/AdapterConfigIrmc	

Page 39 of 95 CA92344-1673-06

4.7.7 rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/version GET

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/Pro	fileManagement/version	GET
実行結果:	eLCM PMS プロファイルの現在の実装バージョンを返します。 Returns versioning of current implementation for eLCM PMS profiles.	
動作:	実装されているサーバプロファイルのサポートバージョンおよび iRMC でサポートする以下のサブプロファイルのバージます: - AdapterConfig - IrmcConfig - BiosConfig サービスプラットフォームをアップロードしており iRMC 上で利用できる場合のみ、以下のサブプロファイルは利用でき - OsInstallation - HWConfiguration	
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : プロファイルが存在しないことを示します。	
返り値:	例: <server version="\$a"> <adapterconfigirmc version="\$b"></adapterconfigirmc> <hwconfiguration version="\$c"></hwconfiguration> <!--- if available--> <osinstallation version="\$d"></osinstallation> <!--- if available--> <systemconfig> <irmcconfig version="\$e"></irmcconfig> <biosconfig version="\$f"></biosconfig> </systemconfig> </server>	
コメント:	ありません。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/version	

Page 40 of 95 CA92344-1673-06

4.8 デプロイメント

4.8.1 rest/v1/0em/eLCM/SVIM/GetOsTypeSupport POST

URI:	URI: Method		
rest/v1/Oem/eLCM/S	rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/GetOsTypeSupport POST		
実行結果:	リポジトリ内で利用できるサービスプラットフォームイメージがサポートする OS タイプ用の内部リソースを配置します。		
動作:	現在のシステムタイプの SVIMCatalogue.XML をダウンロードし、解析します。		
入力データ:	ありません。		
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK): 内部構造を正常に作成し、サポート OS タイプを書き込むことに成功したことを示します。		
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND): リクエストしたファイルがリポジトリ内で見つからなかった、または、解析できなかった、または、リポジトリにアクセスできなかったことを示します。		
	HTTP ステータスコード 501 (NOT IMPLEMENTED): リクエストした URI がサポートされていないことを示します。 誤っている、Ostyp のように Ostypes を正しく指定していない等。)	(例:形式が	
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載さ を示します。	されていないこと	
返り値:	N/A		
コメント:	URIは大文字を区別しません。		
LCM セッション生成:	生成しません。		
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X POST -i ipAddress/rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/GetOsTypeSupport		

Page 41 of 95 CA92344-1673-06

4.8.2 rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/OSTypes GET

URI:			Method:
rest/v1/Oem/eLCM/S	VIM/OSTypes		GET
実行結果:	リポジトリ内で利用できるサービスプラットフォームイメージがサポートする OS タイプを返します。		
動作:	現在のシステムタイプがサポートする OS タイプのリストを返します。 This request returns a list of supported OS types for the current system type. 重要: /GetOsTypeSupport POST コマンドでリソースを配置する必要があることに気を付けてください。配置していない場合、HTTP リターンコード (404)を返します。		
入力データ:	ありません。		
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK): サポート OS タイプが正常に	返されたことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND): リクエストした UF は、GetOsTypeSupport POST コマンドでリソースを配置していな		[いない) 、また
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND): リクエストしたファイルがリポジトリ内で見つからなかった、または、解析できなかった、または、リポジトリにアクセスできなかったことを示します。 本ステータスコードは、リソースが配置されていない場合にも返されます。		
	HTTP ステータスコード 501 (NOT IMPLEMENTED): リクエストした URI がサポートされていないことを示します。(例:形式が誤っている、Ostyp のように Ostypes を正しく指定していない等。)		
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載されていないことを示します。		
返り値:	[JSON 形式]	[XML 形式]	
	{ "SupportedOsTypes":[{ "@Id":1, "OsType":"Microsoft Hyper-V Server 2012 R2" }, { "@Id":2, "OsType":"Microsoft Hyper-V Server 2012" }, { "@Id":3, "OsType":"Microsoft Hyper-V Server 2012" }, { "@Id":3, "OsType":"Microsoft Hyper-V Server 2008 R2 update 1" }] } }		ver
コメント:	URIは大文字と小文字を区別しません。		
LCM セッション生成:	生成しません。		
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i "http://10.172.181.124/rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/OSTypes"		

Page 42 of 95 CA92344-1673-06

4.8.3 rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/Download POST

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/S	SVIM/Download	POST
実行結果:	指定した OS タイプをサポートするサービスプラットフォームのダウンロードを開始します。	
動作:	ダウンロードシーケンスを開始します。	
URL パラメータ:	【"OSTypeld": "1", "bootEnvironment": "uefi/legacy", "tag": "content"} 必須: OSTypeld パラメータは必須です。指定していない、または、対象外の OS タイプ(または、GetOsTypeSupporで配置したリソースが利用できない)場合、HTTP リターンコード 404 (NOT FOUND)を返します。 オプション: bootEnvironment tag 注意: 入力ファイルとしてリポジトリコンフィグレーションはオプションです。定義していない場合、CSVV から設定します。	t POST コマンド
 入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 202 (ACCEPTED): セッションが生成され、ダウンロードが開始されたことを示します。 HTTP ステータスコード 400 (BAD REQUEST): コマンドが誤って使用されていることを示します。 (例:アクションまたはダウンロードを指定していない、OSTypeld を指定していない等)	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND): サポート OS タイプのリソースが配置されていないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR): セッションが生成できなかったことを示します。 HTTP ステータスコード 501 (NOT IMPLEMENTED): リクエストした URI がサポートされていないことを示しますが誤っている、rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/Download 等。)	· 。(例:形式
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): LCM セッションをアクティブにできないことを示します。本ステータスコードは、eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載されていない場合にも返されます。	
返り値:	ありません。	
コメント:	URI は大文字と小文字を区別しません。 OsTypeld パラメータは、OSTypes GET コマンドで取得したサポート OS の ID 番号を指定してください。 現在の操作の進行状況は"/sessionInformation/ <sessionid>/status"リソースに GET メソッドを行うことで監視できます。</sessionid>	
LCM セッション生成:	生成します。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X POST -i "http://10.172.181.124/rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/Download?OSTypeId=1&bootEnvironment=legacy"	

Page 43 of 95 CA92344-1673-06

4.8.4 rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/BootEnvironment PATCH

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/BootEnvironment		PATCH
実行結果:	SVIM PE イメージのブート環境を変更します。	
動作:	サービスプラットフォームのブート環境の変更を開始します。	
URL パラメータ:	{"BootEnvironment" : "uefi/legacy"}	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK): ブート環境を正常に変更したことを示します。 HTTP status code 200 (OK) is returned if the boot environment is successfully changed.	
	HTTP ステータスコード 400 (BAD REQUEST): コマンドが誤って使用されていることを示します。 (入力データだ例: "BootParam=uefi"や、指定していない等)	が誤っている。
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR) : ブート環境が設立できないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 501 (NOT IMPLEMENTED): リクエスト URI がサポートされていない(形式が誤ってい示します。	る等)ことを
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載とを示します。	はされていないこ
返り値:	ありません。	
コメント:	URIは大文字と小文字を区別しません。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X PATCH -i "http://10.172.181.124/rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/BootEnvironment?BootEnvironment=uefi"	

Page 44 of 95 CA92344-1673-06

4.8.5 rest/v1/Oem/eLCM/SVIM GET

URI:			Method:	
rest/v1/Oem/eLCM/	SVIM		GET	
実行結果:	現在利用可能なデプロイメントイメージに関する情報を返します	. 0		
動作:	イメージと共に送信される ImageSupportFile.xml から情報を			
URL パラメータ:	ありません。			
入力データ:	ありません。			
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK): デプロイメントイメージが利	用でき、リクエストが正常に適用されたことを示しま	₹す。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND): iRMC にデプロ	イメントイメージが存在しないことを示します。		
HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): eCLM ライセンスがない、または、SD カーとを示します。			載されていないこ	
返り値:	[JSON 形式]	[XML 形式]		
	{ "DeploymentImageInfo":{ "FileName":"SVIM_iso4.iso ", "Version":"12.17.09", "Creation date":"25.09.2017", "SupportedOsList":[{ "OsType":"Windows Server 2016 Datacenter" }, { "OsType":"Windows Server 2016 Standard" }] } }	<pre><?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?> <deploymentimageinfo> <filename>SVIM_iso4.iso</filename> <version>12.17.09</version> <creation date="">25.09.2017</creation>25.09.2017CosType>Windows Server 2016 Datacenter <supportedoslist> <supportedoslist> <supportedoslist> <supportedoslist> <supportedoslist> </supportedoslist> </supportedoslist></supportedoslist></supportedoslist></supportedoslist></deploymentimageinfo></pre>	ate>	
コメント:	ありません。			
LCM セッション生成:	生成しません。	生成しません。		
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GE	Γ -i http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/S	SVIM	

Page 45 of 95 CA92344-1673-06

4.8.6 rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/remove DELETE

URI:		Method:
rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/remove		DELETE
実行結果:	サービスプラットフォームイメージを削除します。	
動作:	サービスプラットフォームイメージの削除を開始します。	
URL Parameter	ありません。	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : サービスプラットフォームイメージが正常に削除されたことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND):iRMC にサービスプラットフォームイメージが存在しないことを示しま	:す。
	HTTP ステータスコード 409 (CONFLICT): サービスプラットフォームイメージが既にマウントされていることを示しま	す。
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): eCLM ライセンスがない、または、SD カードが搭載いことを示します。	えされていな
返り値:	ありません。	
コメント:	URIは大文字と小文字を区別しません。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X DELETE -i http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/SVIM/remove	

Page 46 of 95 CA92344-1673-06

4.9 LCM セッションマネジメント

4.9.1 sessionInformation GET

URI:		Method:
sessionInformation		GET
実行結果:	セッションリストを読み出します。	
動作:	レスポンスメッセージのボディ部分に、既存の LCM セッションインスタンスのリストを返します。	
URL パラメータ:	オプション: Tag	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : リクエストしたプロファイルが存在しないことを示します。	
返り値:	レスポンスメッセージのボディ部分に、既存の LCM セッションインスタンスのリストを返します。	
コメント:	ありません。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i http://172.17.167.219/sessionInformation	

4.9.2 sessionInformation/<sessionID>/status GET

URI:		Method:				
sessionInformation/<	sessionID>/status	GET				
実行結果:	セッションの状態を読み出します。					
動作: 指定したセッション状態の詳細を返します。						
URL パラメータ:	ありません。					
入力データ:	ありません。					
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。					
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : リクエストしたセッションリソースが存在しないことを示します。					
返り値:	レスポンスメッセージのボディ部分に、指定したセッション状態の詳細を返します。					
コメント:	ありません。					
LCM セッション生成:	生成しません。					
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i http://172.17.167.219/sessionInformation/5/	status				

Page 47 of 95 CA92344-1673-06

4.9.3 sessionInformation/<sessionID>/log GET

URI:		Method:					
sessionInformation/ <se< th=""><th>essionID>/log</th><th>GET</th></se<>	essionID>/log	GET					
実行結果:	ま行結果: セッションログを読み出します。						
動作:	動作: 指定したセッションログの詳細を返します。						
URL パラメータ:	JRL パラメータ: ありません。						
入力データ:	ありません。						
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。						
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : リクエストしたセッションリソースが存在しないことを示します。						
返り値:	レスポンスメッセージのボディ部分に、指定したセッションログの詳細を返します。						
コメント:	ありません。						
LCM セッション生成:	生成しません。						
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i http://172.17.167.219/sessionInformation/5/	log					

4.9.4 sessionInformation/<sessionID>/ws GET

URI:		Method:					
sessionInformation/<	sessionID>/ws	GET					
実行結果:	ワークシーケンスの定義を読み出します。						
動作: 指定したセッションワークシーケンスの詳細を読み出します。							
URL パラメータ:	メータ : ありません。						
入力データ:	ありません。						
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。						
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : リクエストしたセッションリソースが存在しないことを示します。						
返り値:	レスポンスメッセージのボディ部分に、指定したセッション状態の詳細を返します。						
コメント:	ありません。						
LCM セッション生成:	生成しません。						
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i http://172.17.122.75/sessionInformation/4/w	vs					

Page 48 of 95 CA92344-1673-06

4.9.5 sessionInformation/<sessionID>/terminate DELETE

URI:		Method:
sessionInformation/<	sessionID>/terminate	DELETE
実行結果:	セッションを終了します。	
動作:	終了リクエストをセッション ID で指定した LCM セッションインスタンスに送信します。セッションは次回の終了可能タイです。 セッション終了ロジック: ワークシーケンス実行中のある期間は、セッションを終了することはできません。これは主に、他のアクション(オンラインブデートの実行をアクティブにする等)を続行する前にイメージをアンマウントする必要がある、または、セッションを終了する必要のある、ファームウェアの内部処理があるためです。 ACTIVATED 状態にあるセッションの終了: - 純粋な REST アプローチの場合、RUNNING 状態に切り替わる直前に行われます。 - Web-UI の場合、即座に終了し、次のセッション状態を生成します。 RUNNING 状態にあるセッションの終了: - セッション終了のリクエストはキューに入れられません。終了できない場合その旨をセッションログに記録クエストを行う必要があります。PmsCommunication がアクティブの場合のみ例外です。PmsComは、プロファイルの適用(主にデプロイメントに関して)およびオフラインアップデートの実行シーケンス信を既に確立していて、少なくとも 1 つの SCCI コマンドをやり取りしている場合、eLCM ホストサート終了します。 上記シナリオでセッションを終了した場合、イメージはアンマウントされ、システムは直ちに再起動されます。	r/ オフラインアッ アする前に完了 記します。再度リ nmunication の一部です。通
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND): リクエストしたセッションリソースが存在しないことを示します。	
返り値:	ありません。	
コメント:	現在の操作の進行状況は"/sessionInformation/ <sessionid>/status"リソースに GET メソッドを行うことで監視で</sessionid>	ごきます。
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X DELETE -i http://172.17.167.219/sessionInformati	on/5/terminate

Page 49 of 95 CA92344-1673-06

4.9.6 sessionInformation/<sessionID>/remove

URI:		Method:						
sessionInformation/<	sessionID>/remove	DELETE						
実行結果:	セッションを削除します。							
動作:	リクエストしたセッションを既に終了している場合は、セッションテーブルからセッション情報を、状態やログ情報も含め完全に削除します。							
URL パラメータ:	ありません。							
入力データ:	ありません。							
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。							
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : リクエストしたセッションリソースが存在しないことを示します。							
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE) : リクエストしたセッションが動作中であることを示します	•						
返り値:	ありません。							
コメント:	セッションを削除する前にセッションを終了する必要があります。							
LCM セッション生成:	生成しません。							
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X DELETE -i http://172.17.167.219/sessionInformation	n/5/remove						

DELETE

4.10 LCM 一般

4.10.1 rest/v1/0em/eLCM/eLCMStatus GET

URI:			Method:							
rest/v1/Oem/eLCM/e	LCMStatus		GET							
実行結果:	LCM の状態(ライセンスおよび SD カードの搭載有無)を返します。									
動作:	eLCM の状態(ライセンスおよび SD カードの搭載有無)を返し	eLCM の状態(ライセンスおよび SD カードの搭載有無)を返します。								
URL パラメータ:	ありません。	ありません。								
入力データ:	ありません。									
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。									
	HTTP ステータスコード 500 (SERVER ERROR) : eLCM の状態を返せないことを示します。									
返り値:	//[JSON 形式]	//[XML 形式]								
	{ "eLCMStatus":{ "EnabledAndLicenced":"true", "SDCardMounted":"false" } }	<pre><?xml version="1.0"?> <elcmstatus> <enabledandlicenced>truefalse</enabledandlicenced></elcmstatus></pre>								
コメント:	ありません。	ありません。								
LCM セッション生成:	生成しません。									
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -	i http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/eL	CMStatus							

Page 50 of 95 CA92344-1673-06

4.11リンクステータス

4.11.1 rest/v1/Oem/NICLink/status GET

URI:		Method:
rest/v1/Oem/NICLink	/status	GET
実行結果:	ネットワークインターフェースのリンク状態のリストを返します。	
動作:	ネットワークインターフェースのリンク状態のリストを返します。	
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK) : リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : コマンドで指定されたリソースが存在しないことを示します。	
	HTTP ステータスコード 503 (SERVICE UNAVAILABLE): ホストが電源切断状態、または、ServerView Agerルされていないことを示します。	nts がインストー
返り値:	{ "NICLinkStatus":{ "Cards":[{ "CardName":"VirtualBox Host-Only Ethernet Adapter", "Interfaces":[{ "InterfaceName":"VirtualBox Host-Only Ethernet Adapter", "LinkStatus":"up" }] }	
: イベドロ	必要事項:ホストに電源を投入し、Server View Agent/Agentless Service が動作中である必要があります。 必要な ServerView Agents のバージョン: - For Windows V7.30.16 - For Linux V7.30-16	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i http://172.17.118.109/rest/v1/Oem/NICLink	/status

Page 51 of 95 CA92344-1673-06

4.12ファームウェアインベントリ

Redfish Scalable Platforms Management API ("Redfish")は、RESTful インターフェースを使用してデータにアクセスする新しい仕様です。データは out-of-band でシステム管理を行うためにモデル形式で定義されます。Redfish は DMTF が定義しており、従来の IPMI や CIM、SNMP による管理に取って代わることを目的としています。

4.12.1 redfish/v1/ GET

URI:		Method:
redfish/v1		GET
実行結果:	サービスでサポートする URI を返します。	
動作:	サービスでサポートする URI を返します。	
URL パラメータ:	ありません。	
入力データ:	ありません。	
リターンコード:	HTTP ステータスコード 200 (OK): リクエストが成功したことを示します。	
	HTTP ステータスコード 404 (NOT FOUND) : コマンドで指定されたリソースが存在しないことを示します。	
返り値:	{ "@odata.context":"\/redfish\/v1\\\$metadata#ServiceRoot(Id,Name,RedfishVersion,UUID,Systems,Cha "@odata.id":"\/redfish\/v1\\", "@odata.type":"#ServiceRoot.1.0.0.ServiceRoot", "Id":"RootService", "Name":"Root Service", "Redfish\/version":"1.0.0", "UUID":null, "Systems":{ "@odata.id":"\/redfish\/v1\/Systems" } }	assis,Tasks)",
コメント:	ありません。	
LCM セッション生成:	生成しません。	
cURL の例:	curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i http://172.17.118.109/redfish/v1/	

Redfish をご使用いただくと、レスポンスメッセージからさらに別のリソースの情報が得られることがわかります。 redfish/v1 から、その次の階層である redfish/v1/Systems を自然に探しだすことができます。 リソースにおいて以下のファームウェアインベントリを提供します。

以下の表において、利用可能条件の意味は注釈に記載しています。

サーバプロパティ		利用可	能条件	
項目	Poff (*1)	PNI (*2)	SVA (*3)	型
SystemBIOS	yes	yes	yes	String
BMCFirmware	yes	yes	yes	String
SDRRVersion	yes	yes	yes	String
SDRRId	yes	yes	yes	String

ネットワークプロパティ	利用可能条件						ポートタイプ					
名称	Poff (*1)	PNI (*2)	SVA (*3)	vA (*4)	onb (*5)	NIC	iscsi	FC	FCoE	RoCE	IB	型
ModuleName		✓	1	✓	1	1	1	✓	1	✓	✓	String
SlotId		✓	1	1		1	1	√	1	✓	✓	Integer

Page 52 of 95 CA92344-1673-06

ネットワークプロパティ		利	用可能条	:件			ポートタイプ					
名称	Poff (*1)	PNI (*2)	SVA (*3)	vA (*4)	onb (*5)	NIC	iSCSI	FC	FCoE	RoCE	IB	型
PciVendorld		1	1	1		1	1	1	1	1	✓	Integer
PciDeviceld		1	1	1		1	1	1	1	✓	✓	Integer
PciSubVendorld		1	1	1		1	1	1	1	1	1	Integer
PciSubSystemId		1	1	1		1	1	1	1	✓	✓	Integer
PortId		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	Integer
FirmwareVersion		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	String
PciSegment		1	1		1	1	1	1	1	1	1	Integer
PciBus		1	1		1	1	1	1	1	1	1	Integer
PciDevice		1	1		1	1	1	1	✓	1	1	Integer
PciFunction		1	1		1	1	1	1	1	1	1	Integer
SpeedMbps		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	Integer
VLANId		1	1	1	1	1	1	1	1	1	✓	Integer
BiosVersion		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	String
WWNN		1	1	1	1			1	1			String
WWPN		1	1	1	1			1	1			String
GUID		1	1	1	1						1	String
MacAddress		1	1	1	1	1	1		1	1		String
PortStatus			1	1	1	1						String
AdapterName			1	1	1	1						String

ストレージアダプタプロパティ	利用可能条件				
名称	Poff (*1)	PNI (*2)	SVA (*3)	OOB (*6)	Туре
ModuleName			1	1	String
SerialNumber			1	1	String
Vendor			1		String
PciVendorld				1	Integer
PciDeviceId				1	Integer
PCISegment			1		Integer
PCIBus			1		Integer
PCIDevice			1		Integer
PCIFunction			1		Integer
FWPackageVersion			1	1	String
FirmwareVersion			1		String
Status2			1		String
PhysicalDiskCount				1	Integer
LogicalDiskCount				1	Integer

(*1) このチェックのある項目は、当該パーティションが電源オフ状態の場合に利用できます。

Page 53 of 95 CA92344-1673-06

- (*2) このチェックのある項目は、当該パーティションを少なくとも1度起動している場合に利用できます。
- (*3) このチェックのある項目は、SV Agent または SVAS が動作している場合に利用できます。
- (*4) このチェックのある項目は、PNIのバージョンが A の場合に利用できます。
- (*5) このチェックのある項目は、オンボードのポートで利用できます。
- (*6) このチェックのある項目は、StoreLib API のある RAID アダプタで利用できます。

Page 54 of 95 CA92344-1673-06

5 Examples

5.1 プロファイルマネジメント

5.1.1 サーバプロファイルパスへのアクセス

```
URL パラメータ ParamPath を使用することで、サーバプロファイルのパスにアクセスできます。
サーバプロファイルは以下のように定義されます。
Server{
      SystemConfig{
          IrmcConfig{}
                             ← 5.1 章参照
          BiosConfig{}
                             ← 5.2 章参照
      }
      HWConfigurationIrmc{}
                                    ← 5.3 章参照
                             ← 5.4 章参照
      OSInstallation{}
                             ← 5.4 章参照
      HWConfiguration{}
      AdapterConfig{}
                             ← 5.4 章参照
```

例えば、IrmcConfig にアクセスする場合は、ParamPathを ParamPath=Server/SystemConfig/IrmcConfig と指定します。

5.1.2 プロファイルフロー制御

}

5.1.2.1 サーバプロファイルの処理

サーバプロファイルの中には、サブプロファイルがあります。各サブプロファイルの実行順序は、iRMC のプロファイルマネージャーが"applyProfile" というワークシーケンスにおいて決定しており、以下の通りです。

- 1. BIOS configuration
- 2. iRMC configuration
- 3. Adapter configuration
- 4. OS installation + hardware configuration
- 5. HW configuration iRMC

5.1.2.2 実行フロー制御

サブプロファイルの実行順序は固定ですが、サーバプロファイルにはプロファイルの実行フローを制御する以下の設定があります。

- "ErrorBehaviour":
 - "ErrorBehaviour"属性はサーバプロファイルのルートノード("Server")内で指定でき、"Stop"または"Ignore"を指定します。
 - "ErrorBehaviour"属性を指定しない場合、プロファイルマネージャーは"ErrorBehaviour"属性を"Ignore"として動作します。
 - "Stop"を指定した場合、"ErrorBehaviour"の記述より前のサブプロファイル実行中にエラーが生じるとそれ以降のサブプロファイルを実行しません。
- "Processing":
 - "Processing"属性はサブプロファイル内で指定でき、"execute"または"skip"を指定します。"Processing"を指定しない場合、 プロファイルマネージャーは"Processing"属性を"skip"として動作します。
 - 子ノードにおいて"Processing"属性を指定しない場合でも、子ノードに"Processing"属性の値は引き継がれます。

Page 55 of 95 CA92344-1673-06

5.1.2.3 プロファイルバージョン

プロファイルにはバージョンがあります。

rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/version GET を行うことで、iRMC が現在サポートしているプロファイルバージョンを取得できます。iRMC ファームウェアが作成するプロファイルにも iRMC ファームウェアがバージョン情報を付与します。

プロファイルを適用する際、iRMCファームウェアはプロファイルのバージョンをチェックします。

- iRMC ファームウェアがサポートしているバージョンと比較して、プロファイルのメインバージョンが同じ、かつ、プロファイルのセカンダリバージョンが同じかそれ以前のバージョンである場合のみ、iRMC ファームウェアはプロファイルを適用します。
- プロファイルのバージョンが、iRMC ファームウェアがサポートしているバージョンよりも新しい場合、iRMC ファームウェアはプロファイルを 適用しません。
- プロファイルのメインバージョンが、iRMC ファームウェアがサポートしているバージョンよりも古い場合、iRMC ファームウェアはプロファイル を適用しません。

iRMC ファームウェアはインスタンス毎にバージョン情報をチェックします。まず、Server@Version info をチェックします。サブプロファイルのバージョンは、"Processing"属性が"execute"である場合のみチェックします。

バージョンチェックを統一する場合、送信するプロファイルにバージョン情報が記述されていることを確認してください。/server profile に利用可能なバージョン情報がない、または、"Processing"属性が"execute"であるサブプロファイルにバージョン情報がない場合、エラーを返します。

iRMC ファームウェアが rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/set POST コマンドを検証するときにこのチェックを行ないます。

5.1.3 eLCM プロファイルマネジメントの使用例

以下では、マイクロソフトの CMD および cURL を使用した例を示します。

以下はiRMC のプロファイルストアにある現在のプロファイルを取得した例です。

```
C:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i
http://172.17.167.219/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement

HTTP/1.1 200 OK
Date: Mon, 07 Dec 2015 17:10:55 GMT
Server: iRMC S5 Webserver Content-Length: 679
Content-Type: application/json; charset=UTF-8
{
    "Links":{
        "profileStore":
    }
}
```

上記の例では、プロファイルストア上に利用可能なプロファイルがありません。

以下の例では、Server/SystemConfig/BiosConfig/PciConfigというサブプロファイルを作成しています。形式は JSON です。

```
C:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X POST -i
http://172.17.167.219/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/get?PARAM_PATH=Server/SystemConfig/Bio
sConfig/PciConfig
```

Page 56 of 95 CA92344-1673-06

```
HTTP/1.1 202 Accepted
rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/PciConfig
Date: Tue, 08 Dec 2015 09:18:49 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Content-Length: 139
Content-Type: application/json; charset=UTF-8

{
    "Session":{
    "Id":5,
    "WorkSequence":"obtainProfileParameters", "Start":"",
    "Duration":0, "Status":"activated"
    }
}
```

レスポンスとしてセッション ID が返ってきます。 以下のコマンドを使用して状態をトラックできます。

まず、セッション全体の情報を取得します。

```
C:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i
http://172.17.167.219/sessionInformation
HTTP/1.1 200 OK
Date: Tue, 08 Dec 2015 09:22:25 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Content-Length: 394
Content-Type: application/json; charset=UTF-8
{
"SessionList":{
 "Session":
  "@Id":1,
  "#text":"onlineUpdate"
 },
 {
  "@Id":2,
  "#text":"offlineUpdate"
 },
  "@Id":3,
  "#text":"customImage"
 },
 {
```

Page 57 of 95 CA92344-1673-06

```
"@Id":4,
    "#text":"obtainProfileParameters"
},
{
    "@Id":5,
    "#text":"obtainProfileParameters"
}
}
```

以下のコマンドにより、関心があるのはセッション5ですのでセッション5の情報を取得します。

```
C:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i
http://172.17.167.219/sessionInformation/5/status

HTTP/1.1 200 OK
Date: Tue, 08 Dec 2015 09:23:33 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Content-Length: 173
Content-Type: application/json; charset=UTF-8

{
    "Session":{
        "Id":5,
        "WorkSequence":"obtainProfileParameters",
        "Start":"2015\/12\/08 09:19:04",
        "Duration":143, "Status":"terminated regularly"
    }
}
```

上記のコマンドは、セッションの実行状態を監視するものです。上記例ではセッションは正常に終了していることがわかります。

セッションが確立している間、当該セッションの詳細なログを以下のように取集できます。

```
C:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i
http://172.17.167.219/sessionInformation/5/log

HTTP/1.1 200 OK
Date: Tue, 08 Dec 2015 09:25:52 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Content-Length: 4695
Content-Type: application/json; charset=UTF-8
Content-disposition: attachment;
filename="sessionInformation/5/log";
```

Page 58 of 95 CA92344-1673-06

```
"SessionLog":{
 "Id":5,
 "WorkSequence": "obtainProfileParameters",
 "Entries":{
  "Entry":
  "@date":"2015\/12\/08 09:18:49",
  "#text":"CreateSession: Session 'obtainProfileParameters' created with id 5"
 },
   "@date":"2015\/12\/08 09:18:49",
  "#text": "AttachWorkSequence: Attached work sequence 'obtainProfileParameters' to session 5"
 },
  "@date":"2015\/12\/08 09:19:04",
  "#text":"LCMScheduler: Launch ObtainProfileParameters"
 },
  "@date":"2015\/12\/08 09:21:20",
  "#text":"RetrieveBIOSParameters: BIOS parameter BACKUP successful (FRU size = 88512)"
 },
   "@date":"2015\/12\/08 09:21:27",
  "#text":"AccessBiosSetupParameter: Created XML document from BIOS parameter FRU"
  },
   "@date":"2015\/12\/08 09:21:27",
  "#text": "AccessBiosSetupParameter: Current value of parameter 0x0101 is true"
  },
  "@date":"2015\/12\/08 09:21:27",
  "#text":"AccessBiosSetupParameter: Current value of parameter 0x00E2 is L1only"
  },
  . . .
  "@date":"2015\/12\/08 09:21:27",
  "#text":"LCMScheduler: LCM object is being destroyed as automatic termination was configured"
 },
  "@date":"2015\/12\/08 09:21:27",
  "#text":"TerminateSession: 'obtainProfileParameters' is being terminated"
}
}
```

Page 59 of 95 CA92344-1673-06

```
C:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i
http://172.17.167.219/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement

HTTP/1.1 200 OK
Date: Tue, 08 Dec 2015 09:27:27 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Content-Length: 135
Content-Type: application/json; charset=UTF-8

{
    "Links":{
        "profileStore":
        {
             "@odata.id":"rest\/v1\/Oem\/eLCM\/ProfileManagement\/PciConfig"
        }
     }
}
```

Advanced/Pci Subsystem Configration というサブプロファイルが利用可能になっています。

以下のコマンドを使用して、プロファイルの内容を取得します。

```
C:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i
http://172.17.167.219/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/PciConfig
HTTP/1.1 200 OK
Date: Tue, 08 Dec 2015 09:28:54 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Content-Length: 862
Content-Type: application/json; charset=UTF-8
Content-disposition: attachment; filename="rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/PciConfig";
{
"Server":{
 "SystemConfig":{
  "BiosConfig":{
   "Advanced/Pci Subsystem Configration":{
    "Above4GDecoding":enable,
    "ASPM Support": "L1only",
    "DMI Control": "GEN 2",
    "SR-IOV":false
```

Page 60 of 95 CA92344-1673-06

```
}
}
}
```

最後に、セッションとプロファイルストアを削除します。

以下のようにセッションを削除します。

```
C:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X DELETE -i
http://172.17.167.219/sessionInformation/5/remove

HTTP/1.1 200 OK
Date: Tue, 08 Dec 2015 09:31:39 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Transfer-Encoding: chunked
Content-Type: application/json; charset=UTF-8
```

以下のようにプロファイルストアを削除します。

```
C:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X DELETE -i
http://172.17.167.219/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/PciConfig

HTTP/1.1 200 OK
Date: Tue, 08 Dec 2015 09:32:56 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Transfer-Encoding: chunked
Content-Type: application/json; charset=UTF-8
```

プロファイルを適用することで、BIOS および(または)iRMC の設定を変更することもできます。

まず、新しい設定を記述したプロファイルまたはサブプロファイルを準備します。 以下の例では、SingleRootIOVirtualizationSupport を Enable にする JSON ファイルを作成しています。

```
{
  "Server":{
    "SystemConfig":{
      "@Processing":"execute",
      "Advanced/Pci Subsystem Configration":{
      "Above4GDecoding":enable,
      "ASPM Support":"L1only",
      "DMI Control":"GEN 2",
      ...
      "SR-IOV":true
```

Page 61 of 95 CA92344-1673-06

```
}
}
}
}
```

上記ファイル内で、"SingleRootIOVirtualizationSupportEnabled":true と設定しています。また execution フラグ("@Processing":"execute")も追加する必要があります。このフラグは BiosConfig 配下(iRMC の設定を変更する場合は IrmcConfig 配下)に追加する必要があります。

以下のようにプロファイルを適用します。

```
C:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X POST -i
http://172.17.167.219/rest/v1/0em/eLCM/ProfileManagement/set --data@C:\Server.json

HTTP/1.1 202 Accepted
Date: Tue, 08 Dec 2015 09:42:09 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Content-Length: 128
Content-Type: application/json; charset=UTF-8

{
    "Session":{
        "Id":5,
        "WorkSequence":"applyProfile",
        "Start":"",
        "Duration":0,
        "Status":"activated"
    }
}
```

状態の確認、ログファイルの取得およびリソースの削除方法はプロファイル作成の場合と同じです。 プロファイルの適用を行った場合は、プロファイルストアには何も作成されません。

5.2 オンラインアップデート

以下では、Windows の CMD および cURL を使用した例を示します。

まずオンラインアップデートチェックを実行し、アップデート可能なコンポーネントを特定します。

```
H:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X POST -i
http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate

HTTP/1.1 202 Accepted
Date: Thu, 10 Mar 2016 10:09:13 GMT
```

Page 62 of 95 CA92344-1673-06

```
Server: iRMC S5 Webserver
Expires: Wed, 09 Mar 2016 10:09:13 GMT
Content-Length: 141
Content-Type: application/json; charset=UTF-8
Location: rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection

{
    "Session":{
        "Id":5, "Tag":",
        "WorkSequence":"updateCheck",
        "Start":",
        "Duration":0,
        "Status":"activated"
    }
}
```

レスポンスとしてセッション ID が返ってきます。 以下のコマンドを使用して状態をトラックできます。

```
H:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i
http://172.17.122.75/sessionInformation/5/status
HTTP/1.1 200 OK
Date: Thu, 10 Mar 2016 12:49:14 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Expires: Wed, 09 Mar 2016 12:49:14 GMT
Content-Length: 175
Content-Type: application/json; charset=UTF-8
{
"Session":{
 "Id":5,
 "Tag":"",
 "WorkSequence": "updateCheck",
 "Start": "2016\/03\/10 10:10:03",
 "Duration":203,
 "Status": "terminated regularly"
}
```

その後、以下のようにアップデートチェックの結果を参照できます。

```
H:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i
http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection
```

Page 63 of 95 CA92344-1673-06

```
HTTP/1.1 200 OK
Date: Thu, 10 Mar 2016 13:08:32 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Expires: Wed, 09 Mar 2016 13:08:32 GMT
Content-Length: 931
Content-Type: application/json; charset=UTF-8
{
  "Links":{
     "Contains":[
            "@odata.id":"rest\/v1\/Oem\/eLCM\/OnlineUpdate\/updateCollection\/SystemBoard\/D2939-
RX300S8"
        },
            "@odata.id":"rest\/v1\/Oem\/eLCM\/OnlineUpdate\/updateCollection\/Agent-
Win\/Management%20Agent"
        },
            "@odata.id":"rest\/v1\/Oem\/eLCM\/OnlineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-
Win\/Intel_ChipSets"
        },
            "@odata.id":"rest\/v1\/Oem\/eLCM\/OnlineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-
Win\/Intel LAN ProSet ALL"
        },
            "@odata.id":"rest\/v1\/Oem\/eLCM\/OnlineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-
Win\/LSI SATA MegaSR"
        },
            "@odata.id":"rest\/v1\/Oem\/eLCM\/OnlineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-
Win\/Matrox_Video"
        },
           "@odata.id":"rest\/v1\/0em\/eLCM\/OnlineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/onlineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/PrimSupportPack-lineUpdate\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/updateCollection\/update
Win\/ServerView_RAID_E"
        }
     ]
  }
```

上記の例では、アップデートできるコンポーネントがいくつかあり、コンポーネントのファームウェアまたは BIOS の新しいバージョンが利用できます。

上記の RX300S8 server の BIOS 情報を例に示します。

Page 64 of 95 CA92344-1673-06

```
H:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i
http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/SystemBoard/D2939-RX300S8
HTTP/1.1 200 OK
Date: Thu, 10 Mar 2016 13:09:35 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Expires: Wed, 09 Mar 2016 13:09:35 GMT
Content-Length: 263
Content-Type: application/json; charset=UTF-8
{
 "Update":{
  "Component": "SystemBoard",
 "SubComponent": "D2939-RX300S8",
 "Current": "V4.6.5.4 R1.15.0",
 "New":"V4.6.5.4 R1.17.0",
 "Severity": "recommended",
 "Status": "not started",
 "Reboot": "permitted",
 "Execution": "selected"
}
}
```

上記の例における現在インストールしている BIOS バージョン(V4.6.5.4 R1.15.0)および利用できる最新の BIOS バージョン (V4.6.5.4 R1.17.0) のように複数のバージョン情報を表示します。"Reboot"プロパティはアップデートするのにシステムのアップデートの必要有無を示します。"Execution"プロパティで、次回のオンラインアップデート実行時にアップデートを行うかどうかを指定できます。

上記の例では BIOS のアップデートのみを行いたいので、その他のアップデートパッケージは非選択にします。

```
H:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X PATCH -i
http://172.17.122.75/rest/v1/0em/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/Agent-
Win/Management%20Agent?Execution=deselected
...
H:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X PATCH -i
http://172.17.122.75/rest/v1/0em/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/PrimSupportPack-
Win/Intel_ChipSets?Execution=deselected
...
H:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X PATCH -i
http://172.17.122.75/rest/v1/0em/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/PrimSupportPack-
Win/Intel_LAN_ProSet_ALL?Execution=deselected
...
H:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X PATCH -i
http://172.17.122.75/rest/v1/0em/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/PrimSupportPack-
Win/LSI_SATA_MegaSR?Execution=deselected
...
H:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X PATCH -i
```

Page 65 of 95 CA92344-1673-06

```
http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/PrimSupportPack-Win/Matrox_Video?Execution=deselected
...
H:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X PATCH -i
http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection/PrimSupportPack-Win/ServerView_RAID_E?Execution=deselected HTTP/1.1 200 OK
Date: Thu, 10 Mar 2016 14:40:03 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Expires: Wed, 09 Mar 2016 14:40:03 GMT
Transfer-Encoding: chunked
Content-Type: application/json; charset=UTF-8
```

これで、BIOSのみアップデート対象として選択できました。以下の操作により、オンラインアップデートを開始します。

```
H:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X PUT -i
http://172.17.122.75/rest/v1/Oem/eLCM/OnlineUpdate/updateCollection
HTTP/1.1 202 Accepted
Date: Thu, 10 Mar 2016 14:41:14 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Expires: Wed, 09 Mar 2016 14:41:14 GMT
Content-Length: 143
Content-Type: application/json; charset=UTF-8
{
"Session":{
 "Id":6, "Tag":"",
 "WorkSequence": "updateExecute",
 "Start":"",
 "Duration":0,
 "Status": "activated"
}
```

オンラインアップデートの進行状況は以下のように確認できます。

```
H:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i
http://172.17.122.75/sessionInformation/5/status

HTTP/1.1 200 OK
Date: Thu, 10 Mar 2016 14:44:35 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Expires: Wed, 09 Mar 2016 14:44:35 GMT
Content-Length: 286
Content-Type: application/json; charset=UTF-8
```

Page 66 of 95 CA92344-1673-06

```
{
    "Session":{
        "Id":6,
        "Tag":",
        "WorkSequence":"updateExecute",
        "Start":"2016\/03\/10 14:42:04",
        "Duration":151,
        "Status":"running",
        "Details":{
        "Activity":"Create ISO repository",
        "Stage":"UpdateRepository",
        "Progress":"41%"
    }
}
```

```
H:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i
http://172.17.122.75/sessionInformation/5/status
HTTP/1.1 200 OK
Date: Thu, 10 Mar 2016 15:07:38 GMT
Server: iRMC S5 Webserver
Expires: Wed, 09 Mar 2016 15:07:38 GMT
Content-Length: 177
Content-Type: application/json; charset=UTF-8
{
"Session":{
 "Id":6,
 "Tag":"",
 "WorkSequence": "updateExecute",
 "Start":"2016\/03\/10 14:42:04",
 "Duration":277,
 "Status": "terminated regularly"
}
}
```

BIOSのアップデートが完了しました。 最後にセッションを削除します。

Page 67 of 95 CA92344-1673-06

5.3 プロファイルマネジメントを使用した Out-of-band RAID コンフィグレーション

以下では、Windows の CMD および cURL を使用した例を示します。

5.3.1 論理ドライブの作成 (RAID Level 1)

下記の例では、RAIDAdapter サブプロファイルを作成した後プロファイルストアから複数のプロファイルを取得しています。コントローラに 2 つの物理ディスクが接続されていて、コントローラには論理ドライブが割り当てられていないことがわかります。

```
C:\>curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i
http://172.17.167.219/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/RAIDAdapter
{
 "Server":{
  "HWConfigurationIrmc":{
   "Adapters":{
   "RAIDAdapter":[
      "@AdapterId": "RAIDAdapter1",
     "@ConfigurationType": "Addressing",
     "PCIId":{
      "Vendor": "1000",
      "Device":"1738",
      "ControllerIndex":1
     PhysicalDisks:{
      PhysicalDisk:[
        "@Number":"0",
        "@Action": "None",
        "Slot":0,
        "PDStatus": "Available",
        "Interface": "SAS",
        "Type": "HDD",
        "Vendor": "TOSHIBA",
        "Profuct": "MK1401GRRB",
        "Size":{
         "@Unit":"GB",
         "#text":300
        }
       },
        "@Number":"1",
        "@Action": "None",
```

Page 68 of 95 CA92344-1673-06

```
"Slot":1,
         "PDStatus": "Available",
         "Interface": "SAS",
         "Type":"HDD",
         "Vendor":"TOSHIBA",
         "Profuct": "MK1401GRRB",
         "Size":{
         "@Unit":"GB",
         "#text":300,
       }
      ]
    }
   ]
  }
 }
}
}
```

論理ドライブを作成するには、以下のサブプロファイルを準備し適用する必要があります。 論理ドライブを作成するには、Array リソースおよび LogicalDrive リソースを導入します。

Page 69 of 95 CA92344-1673-06

LogicalDriveリソースを導入するだけで、論理ドライブが自動的に作成されます。

Page 70 of 95 CA92344-1673-06

```
]
}
}
}
```

RAIDAdapter が自動的に LogicalDrive 番号を割り当てるので、必ずしも LogicalDrive 番号を指定する必要はありません。

```
{
  "Server":{
  "HwConfigurationIrmc":{
    "@Processing": "execute",
    "Adapters":{
    "RAIDAdapter":[
    {
        "@AdapterId": "RAIDAdapter1",
        "@ConfigurationType": "Addressing",
        "LogicalDrives":{
        "LogicalDrives":[
        {
            "@Action": "Create",
            "RaidLevel": "1"
        }
        ]
      }
    }
    }
}
```

RAID サブプロファイルを作成したり取得したりすることでコンフィグレーションをチェックできます。 コントローラ上で新しいコンフィグレーションを探すことができます。

5.3.2 論理ドライブの削除(Number#1)

下記の例では、プロファイルストアから下記のプロファイルを取得しています。コントローラには2つの論理ドライブが割り当てられています。

```
C:\> curl -u admin:admin -H "Accept: application/json" -X GET -i
http://172.17.167.219/rest/v1/Oem/eLCM/ProfileManagement/RAIDAdapter

{
    "Server":{
    "HWConfigurationIrmc":{
```

Page 71 of 95 CA92344-1673-06

```
"Adapters":{
 "RAIDAdapter":[
  "@AdapterId": "RAIDAdapter1",
   "@ConfigurationType":"Addressing",
   "PCIId":{
   "Vendor":"1000",
   "Device":"0057",
   "ControllerIndex":1
  },
  Arrays:{
   Array:[
     "@Number":0,
     "@AcofigurationType":"Addressing",
     "PhysicalDiskRefs":{
      "PhysicalDiskRef":[
        "@Number":"0"
       },
       {
        "@Number":"1"
       }
      ]
     }
    },
     "@Number":1,
     "@ConfigurationType":"Addressing",
     "PhysicalDiskRefs":{
      "PhysicalDiskRef":[
        "@Number":"2"
       },
        "@Number":"3"
       },
        "@Number":"4"
      ]
    }
   ]
```

Page 72 of 95 CA92344-1673-06

```
LogicalDrives:{
 LogicalDrive:[
   "@Number":0,
   "@Action":"None",
   "RaidLevel":"1",
   "ArrayRefs":{
    "ArrayRef":[
    {
     "@Number":0
    }
   ]
   "WriteMode": "WriteBack",
  },
   "@Number":1,
   "@Action":"None",
   "RaidLevel":"5",
   "ArrayRefs":{
    "ArrayRef":[
     "@Number":1
    }
   ]
   "WriteMode":"WriteBack",
  }
 ]
PhysicalDisks:{
 PhysicalDisk:[
   "@Number":"0",
  "@Action": "None",
  "Slot":0,
  "PDStatus": "Operational",
  },
   "@Number":"1",
   "@Action": "None",
   "Slot":1,
   "PDStatus": "Operational",
```

Page 73 of 95 CA92344-1673-06

```
},
       "@Number":"2",
       "@Action":"None",
       "Slot":2,
      "PDStatus": "Operational",
      },
       "@Number":"3",
      "@Action": "None",
       "Slot":3,
      "PDStatus": "Operational",
      },
      "@Number":"4",
      "@Action":"None",
      "Slot":4,
      "PDStatus": "Operational",
     }
   }
 }
}
}
```

上記の例では、論理ドライブを削除するのに以下のサブプロファイルを準備し適用する必要があります。

```
{
  "Server":{
  "HWConfigurationIrmc":{
    "@Processing":"execute",
    "Adapters":{
    "RAIDAdapter":[
    {
        "@AdapterId":"RAIDAdapter1",
        "@ConfigurationType":"Addressing",
        "PCIId":{
        "Vendor":"1000",
        "Device":"0057",
```

Page 74 of 95 CA92344-1673-06

```
"ControllerIndex":1
     },
     LogicalDrives:{
      LogicalDrive:[
        "@Number":0,
        "@Action": "None"
       },
       {
        "@Number":1,
        "@Action":"Delete"
      ]
     }
    }
   }
  ]
 }
}
}
```

RAID サブプロファイルを作成したり取得したりすることでコンフィグレーションをチェックできます。 コントローラ上で新しいコンフィグレーションを探すことができます。

Page 75 of 95 CA92344-1673-06

6 eLCM プロファイルマネジメントプロファイル定義

6.1 Out-of-band RAID コンフィグレーションプロファイル

サブプロファイル Serve/HWConfigurationIrmc/RAIDAdapter		PMS プロファイル値	Rea d only	説明	RAID 機能用必須設定 Create LD Delete LD Modify LD MDC Locate LD Start/Cancel Rebuild Start copyback Cancel copyback Create Global Hotspare Create Dedicated Hotspare Replace Missing Drive		
PMS パス							Modify Raid Controller properties
@AdapterId				string		AdapterId shows the string "RAIDAdapter%d". %d represents controllerIndex.	
@ConfigurationType				Adressing Setting		If no action, ConfigurationType="Addressing" is specified.	
PCIId					х	RAID adapter identifier	
PCIId	Vendor			String	х	PCI vendor ID	
PCIId	Device			String	х	PCI device ID	
PCIId	ControllerIndex			[0-7]	х	Controller ID	
Features					х	Possible setting values	
Features	RaidLevel			String	х	Possible RAID level	
Features	Stripe			String	х	Possible stripe size	
Features	Stripe	@Unit		String	х	Unit="KB"	
Features	InitMode			String	х	Possible logical drive initialization mode	
Features	WriteMode			String	Х	Possible logical drive write mode	
Features	ReadMode			String	х	Possible logical drive read mode	
Features	CacheMode		String	х	Possible logical drive cache mode		
Features	Features DiskCacheMode		String	х	Possible logical drive disk cache mode		
BGIRate				[0-100]		Backgroud Initialization (BGI) rate	
MDCRate				[0-100]		Make Data Consistency (MDC) rate	
RebuildRate				[0-100]		Rebuild rate	
Copyback				Enabled Disabled		Enabled/Disabled copyback	
CopybackOnSMART				Enabled Disabled		Enabled/Disabled copyback on SMART	
CopybackOnSSDSMA	ART			Enabled Disabled		Enabled/Disabled copyback on SSD SMART	
AutoRebuild				Enabled Disabled		Enabled/Disabled auto rebuild	
Arrays	I.	lau i		ro 4071			
Arrays	Array	@Number		[0-127]			
Arrays	Array	@ConfigurationType		Adressing Setting		If no action, ConfigurationType="Addressing" is specified.	
Arrays	Array	PhysicalDiskRefs					
Arrays	Array PhysicalDiskRefs PhysicalDiskRef		PhysicalDiskRef	string "%d" or "%d-%d"		Physical drives in the array	
			Create Delete Modify StartMDC CancelMDC SuspendMDC ResumeMDC CreateDedicated Hotspare ReplaceMissingDrive None		Logical drives assigned on the controller	Create LD Delete LD Modify LD MOD (Start, Cancel, Suspend, Resume) Create Dedicated Hotspare Replace Missing Drive	

Page 76 of 95 CA92344-1673-06

サブプロファイル Serve/HWConfigurationIrmc/RAIDAdapter		PMS プロファイル値	Rea d only	説明	RAID 機能用必須設定 Create LD Delete LD Modify LD MDC Locate LD Start/Cancel Rebuild Start copyback Cancel copyback Create Global Hotspare Create Dedicated Hotspare Delete Hotspare Replace Missing Drive Modify Raid Controller properties		
LogicalDrives	LogicalDrive	@Number		[0-63]		Number is ignored if Action="Create", because RAID Adapter automatically assigns it number. You can set the number, but this will have no effect.	
LogicalDrives	LogicalDrive	@Action		Create Delete Modify None		If no action required, Action="None", otherwise each action is specified.	
LogicalDrives	LogicalDrive	RaidLevel		0 1 5 6 10 1E 50 60		RAID level	
LogicalDrives	LogicalDrive	ArrayRefs		•			
LogicalDrives	LogicalDrive	ArrayRef		[0-127]		Assigned array	
LogicalDrives	LogicalDrive	WriteMode		WriteBack WriteThrough AlwaysWriteBack		Write mode	
LogicalDrives	LogicalDrive	ReadMode		NoReadAhead ReadAhead		Read mode	
LogicalDrives	LogicalDrive	CacheMode		Direct		Cache mode	
LogicalDrives	LogicalDrive	DiskCacheMode		Enabled Disabled		Disk cache mode	
LogicalDrives	LogicalDrive	Stripe		[8,16,32,64,128,256,512 ,1024]		Stripe size	
LogicalDrives	LogicalDrive	Stripe	@Unit	KB		Unit="KB"	
LogicalDrives	LogicalDrive	InitMode		no slow fast		Init mode	
LogicalDrives	LogicalDrive	LDStatus		Operational Failed Partially degraded Degraded	х	Logical drive status	
LogicalDrives	LogicalDrive	Name		String (max length16byte with NULL character)		Logical drive name	
LogicalDrives	LogicalDrive	Size		[1-Array Size] or [0]		Logical drive size.	If this value is 0 in Create LD, logical drive size is max size for array
LogicalDrives	LogicalDrive	Size	@Unit	MB GB TB		Unit="MB" or "GB" or "TB"	
PhysicalDisks					Physical drives connected to controller	Start/Stop Locate Make Online/Offline Start/Cancel Rebuild Start copyback Cancel copyback Create Global Hotspare Create Dedicated Hotspare Delete Hotspare Replace Missing Drive	
PhysicalDisks	PhysicalDisk	@Number		string "%d" or "%d-%d"		Number represents a physical drive slot number (e.g. "0"). Note that if physical drive is connected via external enclosure, the Number is shown as "enclosure number-slot number" (e.g. "0-0").	
PhysicalDisks	PhysicalDisk			StartLocate StopLocate MakeOnline MakeOffline StartRebuild CancelRebuild StartCopybackSource StartCopybackDestinatio n CancelCopyback CreateGlobalHotspare		If no action required, Action="None", otherwise each action is specified.	Start/Stop Locate Make Online/Offline Start/Cancel Rebuild Start copyback Cancel copyback Create Global Hotspare Create Dedicated Hotspare Delete Hotspare Replace Missing Drive

Page 77 of 95 CA92344-1673-06

サブプロファイル Serve/HWConfigurationIrmc/RAIDAdapter		PMS プロファイル値	Rea d only	説明	RAID 機能用必須設定 Create LD Delete LD Modify LD MDC Locate LD Start/Cancel Rebuild Start copyback Cancel copyback Create Global Hotspare Create Dedicated Hotspare Delete Hotspare Replace Missing Drive Modify Raid Controller properties		
				CreateDedicatedHotspar e DeleteHotspare ReplaceMissingDrive None			
PhysicalDisks	PhysicalDisk	Slot		[0-n]	х	Slot number (e.g. "0"). Note that if physical drive is connected via external enclosure, the Number is shown as "enclosure number-slot number" (e.g. "0-0").	
PhysicalDisks	PhysicalDisk	PDStatus		Available Failed Hotspare Offline Rebuilding Hot Spare Offline Rebuilding Operational Copyback JBOD Unconfigured – shielded Hot spare – shielded Configured - shielded	x	Physical drive status	
PhysicalDisks	PhysicalDisk	Interface		SCSI SAS SATA FC	х	Interface	
PhysicalDisks	PhysicalDisk	Туре		HDD SSD	х	Туре	
PhysicalDisks	PhysicalDisk	Vendor		String	х	Vendor name	
PhysicalDisks	PhysicalDisk	Product		String	х	Product name	
PhysicalDisks	PhysicalDisk	Size		int [0-32767]	х	Physical drive size	
PhysicalDisks	PhysicalDisk	Size	@Unit	MB GB TB	х	Unit="MB" or "GB" or "TB"	

6.2 更なるプロファイル

4.1.1 章で説明したように、OSInstallation(OS デプロイメント)、HWConfiguration(例、RAID Adapter)および、AdapterConfig (Virtual IO Management settings)用のサブプロファイルもあります。

6.3 プロファイル依存関係

4.1.2.1 章で説明したように、iRMC 設定は OS インストール前に適用されます。デプロイメント用とプロダクティブセットアップ用では、異なる iRMC の設定が必要です。例えば、誤ったウォッチドッグ設定を行うと OS が正常にインストールできない可能性があります。このようなことは、IrmcConfig サブプロファイルで定義される様々な iRMC 設定に当てはまります。

以下の設定が特に注意が必要です:

- Server/SystemConfig/IrmcConfig/ServerManagement/Watchdogs
- Server/SystemConfig/IrmcConfig/Lan/IpV4
- Server/SystemConfig/IrmcConfig/Lan/IpV6
- Server/SystemConfig/IrmcConfig/Lan/Interface
- Server/SystemConfig/IrmcConfig/Lan/Vlan
- Server/SystemConfig/IrmcConfig/Lan/Enabled
- Server/SystemConfig/IrmcConfig/PowerOnOff
- Server/SystemConfig/IrmcConfig/Memory/ScrubbingEnabled

Page 78 of 95 CA92344-1673-06

Server/SystemConfig/IrmcConfig/Cas

Page 79 of 95 CA92344-1673-06

7 Redfish リソースツリー

本章では、Redfish リソースツリーを示します。

各リソースにおいて、下表のプロパティの制限欄に記載のあるプロパティはサポートしていません。それ以外のプロパティはサポートしています。 プロパティの制限欄が「N/K」と表記されている URL は、制限となるプロパティがないことを示します。

サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
/redfish	不要	N/K
/redfish/v1	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#ServiceRoot.v1_0_4.ServiceRoot"		Links::Oem
/redfish/v1/AccountService	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0# AccountService.v1_0_3.AccountService"		ServiceEnabled
/redfish/v1/AccountService/Accounts	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#ManagerAccountCollection. ManagerAccountCollection "		
/redfish/v1/AccountService/Accounts/\$IDX\$	不要	OEM::User::Email::SmimeCertificate
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#ManagerAccount.v1_0_3.ManagerAccount"		Locked
Oem: "http://ts.fujitsu.com/redfish-schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSUser"		
/redfish/v1/AccountService/Roles	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#RoleCollection.RoleCollection"		
/redfish/v1/AccountService/Roles/Administrator	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#Role.v1_0_2.Role"		<i>OemPrivileges</i>
/redfish/v1/AccountService/Roles/Operator	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#Role.v1_0_2.Role"		OemPrivileges
/redfish/v1/AccountService/Roles/ReadOnly	不要	
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#Role.v1_0_2.Role"		Description
		OemPrivileges
/redfish/v1/Chassis	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#ChassisCollection.ChassisCollection"		
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#Chassis.v1_0_3.Chassis"		sku
OEM:		Links::Oem
"@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSResourceExtension.v1_0_0.FTSChassis"		
Solicination (1) Teesinental (1) Terrore and the second services (1) Teesine and the second services (Links::ContainedBy
		Actions::#Chassis.Reset
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/BatterySensors	不要	N/K
FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatusCollection.v1_0_0.FTSComponentStatusCollection		
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/BatterySensors/\$BATTERY_IDX\$	不要	N/K
FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatus.v1_0_0.FTSComponentStatus		

Page 80 of 95 CA92344-1673-06

サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/MemorySensors FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatusCollection.v1_0_0.FTSComponentStatusCollection	不要	N/K
	不要	N/K
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/MemorySensors/\$MEMORY_IDX\$ FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatus.v1_0_0.FTSComponentStatus	八安	IVA
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/ProcessorSensors	不要	N/K
FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatusCollection.v1_0_0.FTSComponentStatusCollection		
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/ProcessorSensors/\$CPU_IDX\$	不要	N/K
FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatus.v1_0_0.FTSComponentStatus		
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/SystemManagementModuleSensors	不要	N/K
FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatusCollection.v1_0_0.FTSComponentStatusCollection		
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/SystemManagementModuleSensors/\$SYS_M	不要	N/K
ODULE_IDX\$		
FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatus.v1_0_0.FTSComponentStatus		
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/SystemManagementSoftwareSensors	不要	N/K
FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatusCollection.v1_0_0.FTSComponentStatusCollection		
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/SystemManagementSoftwareSensors/\$SYS_	不要	N/K
SW_IDX\$		
FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatus.v1_0_0.FTSComponentStatus		
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/SystemSensors	不要	N/K
FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatusCollection.v1_0_0.FTSComponentStatusCollection		
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/SystemSensors/\$SYS_SENSOR_IDX\$	不要	N/K
FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatus.v1_0_0.FTSComponentStatus		
redfish/v1/Chassis/\$Chassis_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/AddInCardSensors/	不要	N/K
FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatusCollection.FTSComponentStatusCollection		
redfish/v1/Chassis/\$Chassis_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/AddInCardSensors/\$SYS_SENSOR_ID\$	不要	N/K
FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatus.v1_1_0.FTSComponentStatus		
redfish/v1/Chassis/\$Chassis_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/MiscSensors/	不要	N/K
FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatusCollection.FTSComponentStatusCollection		
redfish/v1/Chassis/\$Chassis_ID\$/Oem/ts_fujitsu/ComponentStatus/MiscSensors/\$SYS_SENSOR_ID\$ FTSSchema.v1_0_0#FTSComponentStatus.v1_1_0.FTSComponentStatus	不要	N/K
	7.3	
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$/Power "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#Power.v1_2_1.Power"	不要	Description
OEM: "@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-		PowerControl::PowerConsumedWatts
schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSResourceExtension.v1_0_0.FTSPower"		RelatedItem@odata.count
		RelatedItem
		Voltages::UpperThresholdNonCritical
		Voltages::UpperThresholdFatal
		Voltages::LowerThresholdNonCritical

Page 81 of 95 CA92344-1673-06

サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
		Voltages::LowerThresholdFatal
		Voltages::MinReadingRange
		Voltages::MaxReadingRange
		PowerSupplies::LineInputVoltageType
		PowerSupplies::LineInputVoltage
		PowerSupplies::PowerCapacityWatts
		PowerSupplies::LastPowerOutputWatts
		PowerSupplies::IndicatorLED
		PowerSupplies::SparePartNumber
		PowerSupplies::InputRanges::Oem
		PowerSupplies::RealtedItem@odata.count
		PowerSupplies::RealtedItem@odata.navigationLink
		PowerSupplies::RealtedItem
		Redudancy@odata.count
		Redudancy@odata.navigationLink
		Redudancy
/redfish/v1/Chassis/\$CHASSIS_ID\$/Thermal	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#Thermal.v1_2_0.Thermal" OEM: "@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-		Temperatures::MinReadingRangeTemp
schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSResourceExtension.v1_0_0.FTSThermalSumStatus"		Temperatures::MaxReadingRangeTemp
		Temperatures::PhysicalContext
		Temperatures::RelatedItem@odata.count
		Temperatures::RelatedItem@odata.nagivationLink
		Temperatures::RelatedItem
		Fans::FanName
		Fans::PhysicalContext
		Fans ::MinReadingRange
		Fans ::MaxReadingRange
		Fans::Oem::ts_fujitsu::NormalRevolutionsPercent
		Fans::RelatedItem@odata.count
		Fans::RelatedItem@odata.nagivationLink
		Fans::RelatedItem

Page 82 of 95 CA92344-1673-06

	1	
サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
		Fans::Redundancy@odata.count
		Fans::Redundancy @odata.nagivationLink
		Fans: Redundancy
		Redudancy@odata.count
		Redudancy@odata.navigationLink
		Redudancy
/redfish/v1/JsonSchemas	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#JsonSchemaFileCollection.JsonSchemaFileCollection"		Uri
		PublicationUri
/redfish/v1/Managers	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#ManagerCollection.ManagerCollection"		
/redfish/v1/Managers/iRMC	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#Manager.v1_0_3.Manager"		Links::Oem
OEM: "@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSiRMCConfiguration"		DateTime
		Status::OEM
		DateTimeLocalOffset
		NetworkProtocol:: @odata.id
		VirtualMedia:: @odata.id
		Redundancy@odata.count
		Redundancy@odata.navigationLink
		Redudancy
/redfish/v1/Managers/iRMC/EthernetInterfaces	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#EthernetInterfaceCollection.EthernetInterfaceCollection"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/EthernetInterfaces/\$MGMT_LAN_ID\$	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#EthernetInterface.v1_0_3.EthernetInterface"		UefiDevicePath
		InterfaceEnabled
		PermanentMACAddress
		MACAddress
		SpeedMbps
		AutoNeg
		FullDuplex
		MTUSize
	_	

Page 83 of 95 CA92344-1673-06

サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
		HostName
		FQDN
		IPv6AddressPolicyTable
		IPv6AddressPolicyTable::Prefix
		IPv6AddressPolicyTable::Precedence
		IPv6AddressPolicyTable::Label
		IPv6StaticAddresses::Oem
/redfish/v1/Managers/iRMC/EthernetInterfaces/\$MGMT_LAN_ID\$/VLANs	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#VLanNetworkInterfaceCollection.VLanNetworkInterfaceCollection"		Oem
/redfish/v1/Managers/iRMC/EthernetInterfaces/\$MGMT_LAN_ID\$/VLANs/\$VLAN_ID\$	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#VLanNetworkInterface.v1_0_3.VLanNetworkInterface"		Oem
redfish/v1/Managers/iRMC/ManagerNetwork	不要	
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#ManagerNetworkProtocManagerNetworkProtocol"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/LogServices	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#LogServiceCollection.LogServiceCollection"		Oem
/redfish/v1/Managers/iRMC/LogServices/InternalEventLog	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#LogService.v1_0_3.LogService" OEM: "@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-		ServiceEnabled
schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSResourceExtension.v1_0_0.FTSEventLog"		DateTime
		DateTimeLocalOffset
		Status
		Status::State
		Status::HealthRollup
		Status::Health
		Status::Oem
/redfish/v1/Managers/iRMC/LogServices/InternalEventLog/Entries	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#LogEntryCollection.LogEntryCollection"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/LogServices/InternalEventLog/Entries/\$IEL_ID\$	不要	Description
@odata.type": "#LogEntry.v1_0_3.LogEntry"		OemRecordFormat
OEM: "@odata.type": "http://schemas.ts.fujitsu.com/redfish-schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSResourceExtension.v1_0_0.FTSiELEntry"		SensorType
		SensorNumber
		Links::OriginOfCondition
/redfish/v1/Managers/iRMC/LogServices/SystemEventLog	不要	Description

Page 84 of 95 CA92344-1673-06

サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#LogService.v1_0_3.LogService"		ServiceEnabled
OEM: "@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-		Actions::Oem
schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSResourceExtension.v1_0_0.FTSEventLog"		DateTime
		DateTimeLocalOffset
		Status
		Status::State
		Status::HealthRollup
		Status::Health
		Status::Oem
/redfish/v1/Managers/iRMC/LogServices/SystemEventLog/Entries	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#LogEntryCollection.LogEntryCollection"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/LogServices/SystemEventLog/Entries/\$SEL_ID\$	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#LogService.v1_0_3.LogService"		OemRecordFormat
OEM: "@odata.type": "http://schemas.ts.fujitsu.com/redfish-		Links::OriginOfCondition
schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSResourceExtension.v1_0_0.FTSSELEntry"		EninaOrigin Original
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSiRMCConfiguration"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/AISConnect "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSAISConnect"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/BiosConsole "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSBiosConsole"	不要	N/K
	不要	NUC
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Cas "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSCas"	小安	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Certificates	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSComponents.v1_0_0.FTSComponents"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Components	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSComponents"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Dns	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSDns"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/DnsServers	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSDnsServerCollection.FTSDnsServerCollection"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/DnsServers/\$IDX\$	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSDnsServerCollection.FTSDnsServerCollection"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/eLCM	必要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSeLCM"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/eLCM/SDCustomImages	必要	N/K

Page 85 of 95 CA92344-1673-06

サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSSDCustomImagesCollection.FTSSDCustomImagesCollection"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/eLCM/SDCustomImages/\$IDX\$ "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSSDCustomImage.v1_0_0.FTSSDCustomImage"	必要	BootMode
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Email "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSEmail"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/EventLog "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSEventLog"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/FWUpdate "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSFWUpdate"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/PowerStatusSummary "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSPowerStatusSummary.v1_0_0.FTSPowerStatusSummary"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/lpmiFencing "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSIpmiFencing"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Lan "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSLan"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Ldap "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSLdap"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Ldap/LdapServers "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSLdapServerCollection. FTSLdapServerCollection."	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Ldap/LdapServers/\$IDX\$ "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSLdapServer.v1_0_0.FTSLdapServer"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Ldap/LdapUserGroups "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSLdapUserGroupCollection.FTSLdapUserGroupCollection"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Ldap/LdapUserGroups/\$IDX\$ "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSLdapUserGroup.v1_0_0.FTSLdapUserGroup"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Licenses "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSLicenses"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Memory "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSMemory"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/NetworkServices "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSNetworkServices"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/NetworkServices/TrapDestinations "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSTrapDestinationCollection.FTSTrapDestinationCollection"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/NetworkServices/TrapDestinations/\$IDX\$ "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSTrapDestination.v1_0_0.FTSTrapDestination"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/PowerSetting "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSPowerSetting"	不要	N/K

Page 86 of 95 CA92344-1673-06

		•
サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
/redfish/v1/\$metadata#Managers/Members/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/PrimeCollect	不要	N/K
"http://ts.fujitsu.com/redfish-schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSPrimeCollect.v1_0_0.FTSPrimeCollect"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Raid	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSRaid"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/RemoteManager	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSRemoteManager"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/ServerManagement	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSServerManagement"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Smtp	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSSmtpServerCollection.FTSSmtpServerCollection"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Smtp/SmtpServers	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSSmtpServerCollection.FTSSmtpServerCollection"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Smtp/SmtpServers/\$IDX\$	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSSmtpServer.v1_0_0.FTSSmtpServer"	TY ST	INA
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Syslog		
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSSyslog.v1_1_0.FTSSyslog"	不要	N/K
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/SyslogDestinations		
"@odata.type":	不要	N/K
"FTSSchema.v1_0_0#FTSSyslogDestinationCollection.FTSSyslogDestinationCollection"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/SyslogDestinations/\$IDX\$	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSSyslogDestination.v1_0_0.FTSSyslogDestination"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Time	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSTime"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Time/NtpServers	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSNtpServerCollection.FTSNtpServerCollection"		
<u> </u>		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Time/NtpServers/\$IDX\$	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSNtpServer.v1_0_0.FTSNtpServer"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/VirtualMedia	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSVirtualMedia"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/WebUI	不要	N/K
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSiRMCConfiguration.v1_0_0.FTSWebUI"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/SerialInterfaces	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#SerialInterfaceCollection.SerialInterfaceCollection"		
vadijah / 4 (Managaya i DMC / Cariellatoria aga / CIDMC CEDIAL I F	不 西	Description
redfish/v1/Managers/iRMC/SerialInterfaces/\$IRMC_SERIAL_IF\$ "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#SerialInterface.v1_0_3.SerialInterface"	不要	Description
Godata.type . 1 133016Ha.v1_0_0#36Hallitterlace.v1_0_3.56Hallitterlace		PinOut
/redfish/v1/Managers/iRMC/VirtualMedia	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#VirtualMediaCollection.VirtualMediaCollection"		
/redfish/v1/Managers/iRMC/VirtualMedia/\$VMEDIA_ID\$	不要	
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#VirtualMedia.v1_1_0.VirtualMedia"		

Page 87 of 95 CA92344-1673-06

サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
/redfish/v1/Systems	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#ComputerSystemCollection.ComputerSystemCollection"		
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FirmwareInventory	不要	N/K
"@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-		
schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSFirmwareInventory.v1_0_0.FTSFirmwareInventoryNetworkElement"		
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FirmwareInventory/NIC	不要	Ports::WWNN
"@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSFirmwareInventory.v1_0_0.FTSFirmwareInventoryNetworkElement"		Ports::WWPN
Schemas/VI/I 133chema.V1_0_0#1 131 imiwalemvellory.V1_0_0.1 131 imiwalemvelloryivetworkLiement		Ports::GUID
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FirmwareInventory/iSCSI	不要	Ports::WWNN
"@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-		Ports::WWPN
schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSFirmwareInventory.v1_0_0.FTSFirmwareInventoryNetworkElement"		Ports::GUID
		Ports::PortStatus
		Ports::AdapterName
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FirmwareInventory/RoCE	不要	Ports::WWNN
"@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-		Ports::WWPN
schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSFirmwareInventory.v1_0_0.FTSFirmwareInventoryNetworkElement"		Ports::GUID
		Ports::PortStatus
		Ports::AdapterName
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FirmwareInventory/FC	不要	Ports::GUID
"@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-		Ports::MacAddress
schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSFirmwareInventory.v1_0_0.FTSFirmwareInventoryNetworkElement"		Ports::PortStatus
		Ports::AdapterName
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FirmwareInventory/FCoE	不要	Ports::GUID
"@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-		Ports::PortStatus
schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSFirmwareInventory.v1_0_0.FTSFirmwareInventoryNetworkElement"		Ports::AdapterName
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FirmwareInventory/IB	不要	Ports::WWNN
"@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-		Ports::WWPN
schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSFirmwareInventory.v1_0_0.FTSFirmwareInventoryNetworkElement"		Ports::MacAddress
		Ports::PortStatus
		Ports::AdapterName
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FirmwareInventory/Storage	不要	N/K
"@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-		
schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSFirmwareInventory.v1_0_0.FTSFirmwareInventoryStorageElement"		
redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/BootConfig	不要	N/K

Page 88 of 95 CA92344-1673-06

サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSBootConfig.v1_0_0.FTSBootConfig"		
redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/VirtualMedia "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSVirtualMedia.v1_1_0.FTSVirtualMedia"	不要	N/K
redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/PowerOnOff "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSPowerOnOff.v1_0_0.FTSPowerOnOff"	不要	N/K
redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/System "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSSystem.v1_0_0.FTSSystem"	不要	N/K
redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FailureBehavior "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSFailureBehavior.v1_0_0.FTSFailureBehavior"	不要	N/K
redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FailureBehavior/Fans "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSFanConfigurationCollection.FTSFanConfigurationCollection"	不要	N/K
redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FailureBehavior/Fans/\$FANC_ID\$ /redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FailureBehavior/Fans/\$IDX\$ "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSFanConfiguration.v1_0_0.FTSFanConfiguration"	不要	N/K
redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FailureBehavior/Temperatures "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSTemperatureConfigurationCollection.FTSTemperatureConfigurationCollection"	不要	N/K
redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FailureBehavior/Temperatures/\$TEMPC_ID\$ "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#FTSTemperatureConfiguration.v1_0_0.FTSTemperatureConfiguration"	不要	N/K
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$ "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#ComputerSystem.v1_3_0.ComputerSystem"	不要	sku
OEM: "@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSResourceExtension.v1_0_0.FTSComputerSystem"		Boot::UefiTargetBootSourceOverride Description
		HostName
		BiosVersion
		rocessorSummary::Status::HealthRollUp
		MemorySummary::Status::HealthRollUp
		TrustedModules::FirmwareVersion
		TrustedModules::InterfaceType
		TrustedModules::Status::Health
		TrustedModules::Status::HealthRollup
		TrustedModules::FirmwareVersion2
		Links::Oem
		Links::Endpoints@odata.count

Page 89 of 95 CA92344-1673-06

		1
サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
		Links::Endpoints@odata.navigationLink
		Links::Endpoints
		PCIeDevices@odata.count
		PCIeDevices@odata.navigationLink
		PCIeDevices
		PCIeFunctions@odata.count
		PCIeFunctions@odata.navigationLink
		PCleFunctions
		MemoryDomains
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Bios	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#Bios.v1_0_1.Bios"		AttributeRegistry
		Attributes
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/EthernetInterfaces	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#EthernetInterfaceCollection.EthernetInterfaceCollection"		
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/EthernetInterfaces/\$ETHIF_IDX\$	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#EthernetInterface.v1_0_3.EthernetInterface"		UefiDevicePath
		Status::HealthRollUp
		Status::Health
		InterfaceEnabled
		SpeedMbps
		AutoNeg
		FullDupley
		MTUSize
		HostName
		FQDN
		MaxStaticIPv6StaticIPAdresses
		VLAN
		IPv6AddressPolicyTable
		IPv6Addresses::PrefixLength
		IPv6Addresses::AddressOrigin
		IPv6Addresses::AddressState
		IPv6StaticAddresses
		NameServers

Page 90 of 95 CA92344-1673-06

サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/EthernetInterfaces/\$ETHIF_IDX\$/VLANs	不要	Members
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#VLanNetworkInterfaceCollection.VLanNetworkInterfaceCollection"		Description
		Oem
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/HostedServices/StorageServices	不要	Oem
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#HostedStorageServices.HostedStorageServices"		Description
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Memory	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#MemoryCollection.MemoryCollection"		Oem
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Memory/\$DIMM_ID\$	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#Memory.v1_1_0.Memory"		AllowedSpeedsMHz
OEM: "@odata.type": "http://schemas.ts.fujitsu.com/redfish-schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSResourceExtension.v1_0_0.FTSMemory"		FirmwareRevision
Scrientas/v1/11/35crienta.v1_0_0#11/31/esource_xtension.v1_0_0.11/3ivientiory		FirmwareApiVersion
		FunctionClasses
		VendorID
		DeviceID
		SubsystemVendorID
		SubsystemDeviceID
		MaxTDPMilliWatts
		SecuryCapabilities::PassphraseCapable
		SecuryCapabilities::MaxPassphraseCount
		MemoryLocation
		MemoryLocation::Socket
		MemoryLocation::MemoryController
		MemoryLocation::Channel
		MemoryLocation::Slot
		VolatileRegionSizeLimitMiB
		PersistentRegionSizeLimitMiB
		Regions
		Regions::RegionId
		Regions::MemoryClassification
		Regions::OffsetMiB
		Regions::SizeMiB
		Regions::PassphraseState

Page 91 of 95 CA92344-1673-06

サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
		PowerManagementPolicy
		PowerManagementPolicy::PolicyEnabled
		PowerManagementPolicy::MaxTDPMiliWatts
		PowerManagementPolicy::PeakPowerBudgetMiliWatts
		PowerManagementPolicy::AveragePowerBudgetMiliWa tts
		 IsRankSpareEnabled
		Status::Oem
		Actions::Oem
		Actions::#Memory.DisablePassphrase
		Actions::#Memory.SecureEraseUnit
		Actions::#Memory.SetPassphrase
		Actions::#Memory.UnlockUnit
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Memory/\$DIMM_ID\$/Metrics "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#MemoryMetrics.v1_1_1.MemoryMetrics"	不要	
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/NetworkInterfaces	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#NetworkInterfaceCollection.NetworkInterfaceCollection"		Oem
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Processors "@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#ProcessorCollection.ProcessorCollection"	不要	Description
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Processors/\$CPU_ID\$	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#Processor.v1_0_3.Processor"		Status::HealthRollup
OEM: "@odata.type": "http://ts.fujitsu.com/redfish-schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSResourceExtension.v1_0_0.FTSCPU"		Status::Oem
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/SecureBoot	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#SecureBoot.v1_0_1.SecureBoot"		Oem
		SecureBootEnable
		SecureBootCurrentBoot
		SecureBootMode
		Actions
		Actions::#SecureBoot.ResetKeys
		Actions::Oem
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/SimpleStorage	不要	
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#SimpleStorageCollection.SimpleStorageCollection"		

Page 92 of 95 CA92344-1673-06

サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Storage	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#StorageCollection.StorageCollection"		Oem
		Members@odata.count
		Members
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Storage/\$STORAGE_ID\$/Volumes/\$VOLUME_ID	不要	Description
@odata.type": "#Volume.v1_0_2.Volume"		Status::HealthRollUp
		Identifiers
		Operations::AssociatedTasks
		Actions::Volume.Initialization
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Storage/\$STORAGE_ID\$/Drives/\$DRIVE_ID\$	不要	Status::HealthRollUp
"@odata.type": "#Drive.v1_1_1.Drive"		SKU
		PartNumber
		AssetTag
		Actions::Drive.SecureErase
		Operations::AssociatedTasks
		Links::Endpoints
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Storage/\$STORAGE_ID\$/Volumes	不要	Description
"@odata.type": "#VolumeCollection.VolumeCollection"		
/redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Storage/\$STORAGE_ID\$	不要	Description
"@odata.type": "#Storage.v1_0_2.Storage"		Actions::Storage.SetEncryptionKey
		StorageControllers::SKU
		StorageControllers::PartNumber
		StorageControllers::AssetTag
		Redundancy
/redfish/v1/SessionService	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#SessionService.v1_1_1.SessionService"		Status::HealthRollUp
		Status::Oem
		ServiceEnabled
/redfish/v1/SessionService/Sessions	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#SessionCollection.SessionCollection"		
/redfish/v1/SessionService/Sessions/\$IDX\$	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#Session.v1_0_2.Session"		UserName
/redfish/v1/TaskService	不要	Description

Page 93 of 95 CA92344-1673-06

サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#TaskService.v1_0_3.TaskService"		ServiceEnabled
/redfish/v1/TaskService/Tasks	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#TaskCollection.TaskCollection"		
/redfish/v1/TaskService/Tasks/\$IDX\$	不要	Description
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#Task.v1_0_3.Task"		
Oem "@odata.type":"http://ts.fujitsu.com/redfish-		
schemas/v1/FTSSchema.v1_0_0#FTSResourceExtension.v1_0_0.FTSTask"		
/redfish/v1/EventService	不要	
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#EventService.v1_0_3.EventService"		
/redfish/v1/Registries	不要	
"@odata.type": "FTSSchema.v1_0_0#MessageRegistryFileCollection.MessageRegistryFileCollection"		
/redfish/v1/Registries/BiosAttributeRegistryFJJ.v1_0_0 "@odata.type":	不要	
"AttributeRegistry.v1_0_1.AttributeRegistry"		
redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/ComputerSystemResetActionInfo	不要	
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FTSComputerSystemResetActionInfo	不要	
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FTSComputerSystemScreenshotActionInfo	不要	
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/Systems/\$SYSTEM_ID\$/Oem/ts_fujitsu/FTSComputerSystemVirtualMediaActionInfo	不要	
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/FTSManagerVirtualMediaServiceRestartActionInfo	不要	
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/FTSManagerGetPowerHistoryActionInfo	不要	
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/FTSManagerGetCpuHistoryActionInfo	不要	
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/FTSManagerAddLicenseActionInfo	不要	
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/FTSManagerSaveCustomConfigurationActionInfo	不要	
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/Dns/FTSDnsChangeDnsRecordAct	不要	
ionInfo		
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/AISConnect/FTSAISConnetChang	不要	
eAISStateActionInfo		
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/PrimeCollect/FTSPrimeCollectDow	不要	

Page 94 of 95 CA92344-1673-06

サポート URL	eLCM ライセンス	プロパティの制限
nloadArchiveActionInfo		
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/PrimeCollect/FTSPrimeCollectSetA	不要	
rchiveAsReferencedActionInfo		
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/Managers/iRMC/Oem/ts_fujitsu/iRMCConfiguration/PrimeCollect/FTSPrimeCollectRem	不要	
oveArchiveActionInfo		
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/SessionService/Oem/ts_fujitsu/FTSSessionServiceDisconnectSessionActionInfo	不要	
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		
redfish/v1/Managers/iRMC/LogServices/InternalEventLog/Oem/ts_fujitsu/FTSLogServiceAddServ	不要	
iceNoteActionInfo		
"@odata.type": "ActionInfo.v1_0_2.ActionInfo"		

Page 95 of 95 CA92344-1673-06